昭和44年12月23日第3種郵便物認可昭和48年7月1日発行毎月1回1日発行

日本バドミントン協会

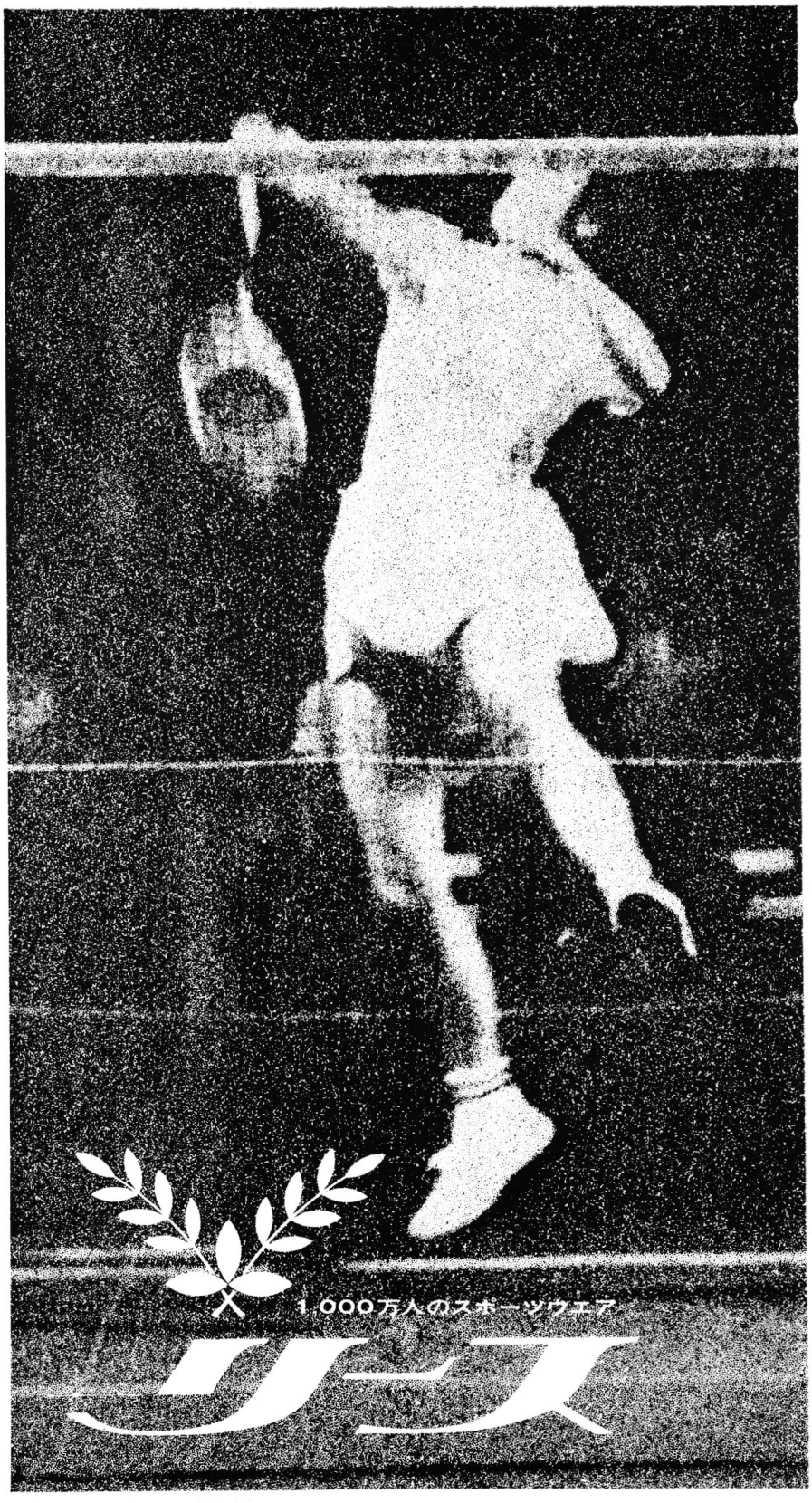
バドミントン界

THE BADMINTON WORLD

45 JULY, 1973



この一瞬!!



あなたはひかる――はげしい動き、ふき出す汗、すべての条件を
プレイヤー本位に満たすカワサキの〝リース〟はあなたのウエアです。

1,000万人のスポーツウエア

リース

K TOKYO

河崎ラケット工業株式会社

東京都台東区台東2-28-5 電話(831)-8840453

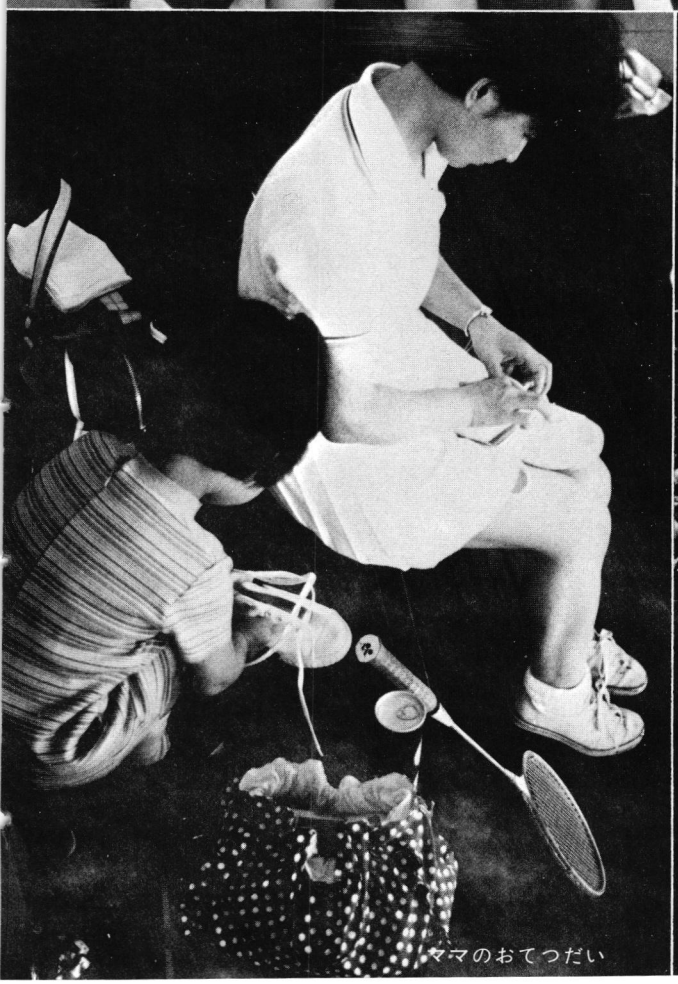
底辺を広げ，そして支える人たち



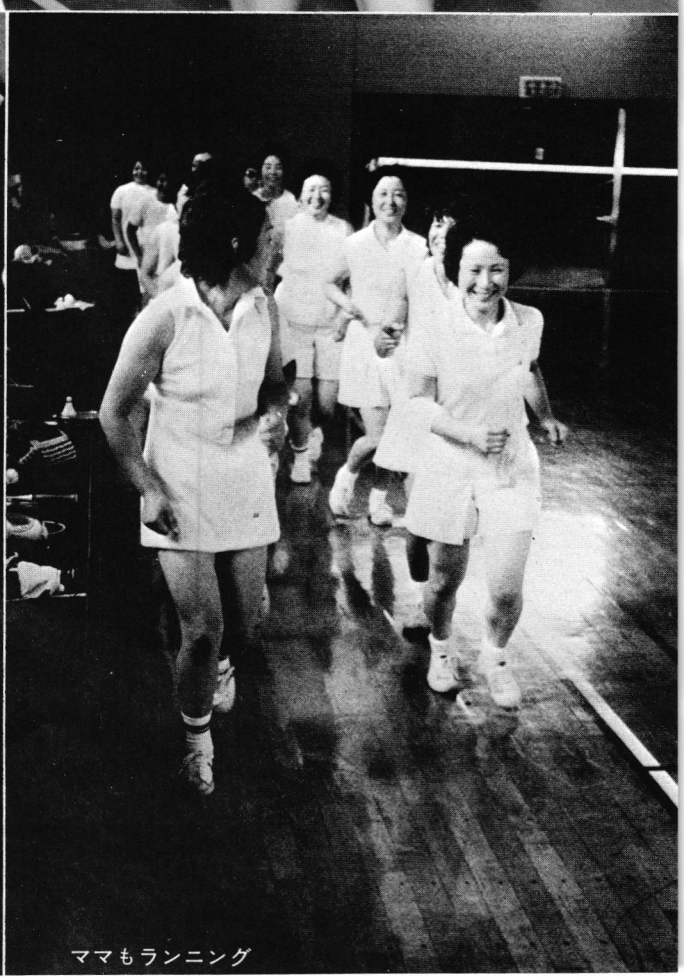
空振りすることだってあります（横浜市南区バドミントン教室）



まずランニング



ママのおてつだい



ママもランニング

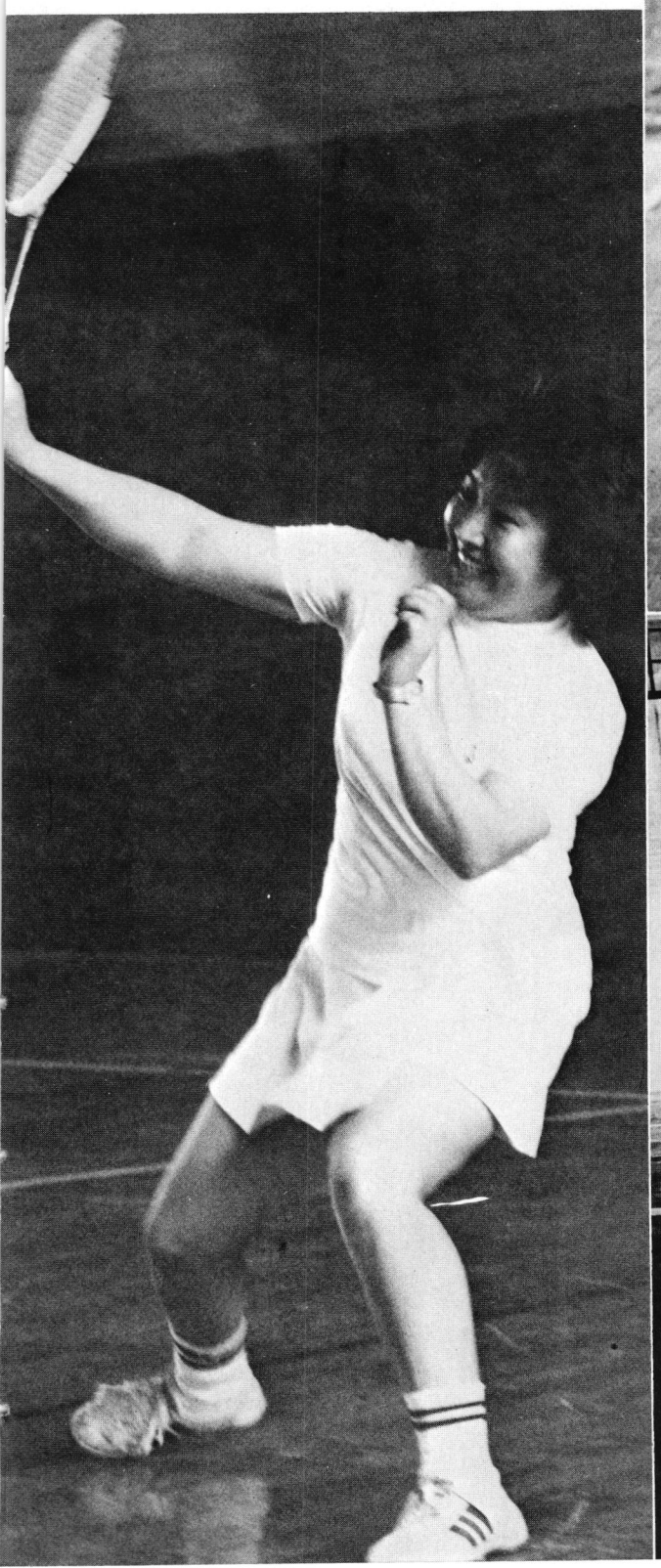




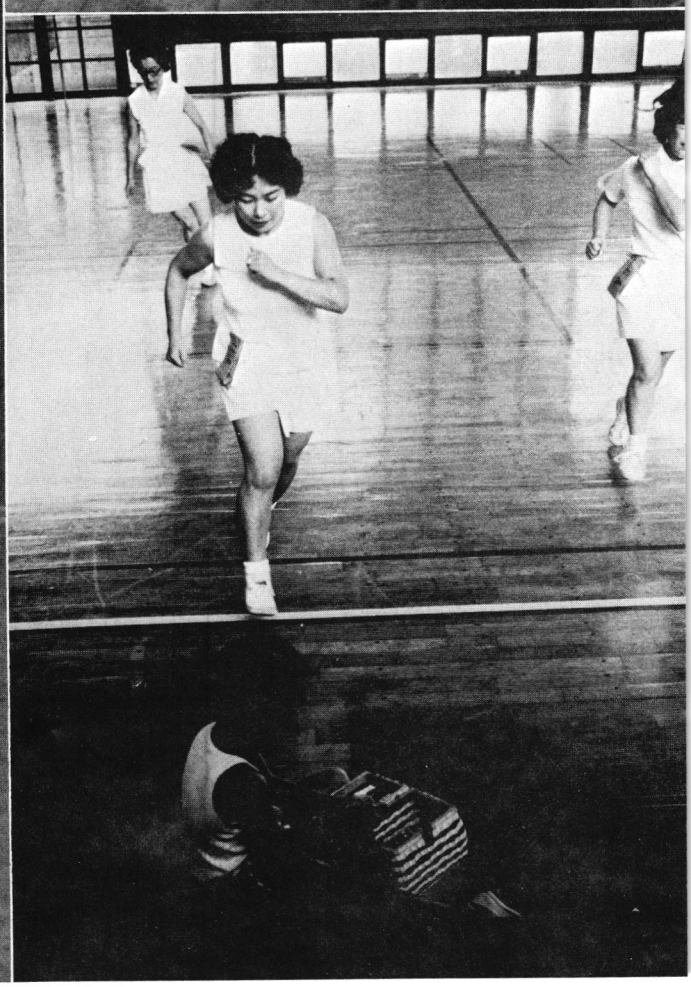


まだまだ若いモンには負けん，と張り切る人。シャトルを懸命に追う女の子。そして，中学生とはいえ，基本を繰り返し練習する人。年令・性別に関係なく楽しめるのが特徴＝横浜市南区バドミントン教室から。

ママはプレーに夢中。
ボクはひとりぼっち。
しかたないから，おや
つでも食べるか……
杉並でのスナップ。







もっと多くの人々にバドミントンを！



バドミントン界 〈48年7月号〉

【特集】底辺を広げ、そして支える人たち

・健康と、そして人間性を回復するために……6
・下町にある体育館……7
・小学生の歓声ではじまる……10
・お母さん方へ……14
・母と子供のバドミントン大会開催さる……18
・ああ、この悩み、指導者と施設……20
★プレーヤーへの手紙＝山森選手の巻……16
★全国高校選手権組合せ決まる
・かたい三連勝、四条畷……22
・各種目組合せ……23
★北から南から
・中国招請否決さる……28
・世界一長い歩行者天国で「路上バドミントン」……30
・都内の裏通りをバドミントン解放区に……31
・レコード……33
・今月のことば……36
・次号予告……36
・編集室……36

スタッフ／表紙撮影＝松井亮麿／表紙制作＝小浜正道／グラフ・本文写真＝山田真市、覚井雅治、小浜正道、瀬戸孝
協力＝日本バドミントン協会事務局、各加盟団体、愛読者の方々

健康と、そして人間性の回復のために

三百万人の灯を消すな

小林範夫

スポーツを〝見る〟だけでなく、自分で〝やる〟人が急激にふえている。野球場、テニス・コート、ゴルフ・コース、ボウリング場……。どこも満員で土曜日や日曜日は満足にスポーツを楽しめないほどだ。

市民の生活が経済的に豊かになり、サラリーマンの週休二日制が普及して、ヒマな時間が多くなる一方、公害や情報のはんらんによるストレスで、現代人の健康は危機にひんしている。そしてこのことが、スポーツ隆盛の背景になっていると考えられる。

こうした現実の中で、最近バドミントンが、再び見直されてきた。ユーバー杯を保持している日本女子チームの活躍で「バドミントンが器用な日本人に向いている」と認識されたのが第一段階、そしていま、手軽にできる現代人向きのスポーツとして、さらに見直されてきたというわけだ。

日本協会の調査によると、正式な選手として登録している競技人口は、約二万人とわずかだが、中学生など、いちおう正式のルールで競技している人を加えると、その数は約三十万人。ネットのかわりに庭にツナを張ったり、団地の芝生で楽しんでいる人を含めると、なんと三百万人のバドミントン愛好者がいる計算になるという。

バドミントン用具の売行きなどから推定した数字だから、決してオーバーな人数ではないだろう。

事実、日本協会や新聞社などには、連日のように「バドミントンを毎日やりたいのだが、気軽に参加出来るクラブを紹介してほしい」という問い合わせが殺到、係員を困らせているほどだ。

しかし、遊びのレベルからスポーツのレベルにあがって、多少とも本格的にバドミントンをやろうとすると、いろいろ障害がある。

まず、仲間（クラブ）がいない、体育館が借りられない。手ほどきしてくれるコーチがいない。もいいのではないか。

さる六月十日、銀座―上野間に世界一長い歩行者天国がオープンしたときに、メーカーのラケットが、路上にラケットとシャトルを持ち出し、無料で市民に貸し出したら、すごい反応があったという。屋外でバドミントンを楽しむ底辺の人たちのために、多少の風があっても、あまり影響されないシャトルを開発しようという努力が、業者の側にあってもいいと思われる。

バドミントンの羽根は、スポーツの打球の中で初速（ラケットに当たってとび出すときのスピード）が一番速い（最高時速265キロ）といわれる。そして、相手のバックラインの上でフワフワと落ちてくるとき、おそらく、スポーツの打球の中では一番スピードがおそい。

長さわずか13・4㌢のコートの中で打球のスピード変化の幅が、時速に換算して200㌔以上もあるという複雑さ。そしてその変化についていく運動神経――バドミントンは、現代人が健康のために、そして人間性をとりもどすために、最も適したスポーツの一つといえるだろう。

がないこともあって、なかなかスムーズな運営ができないらしい。

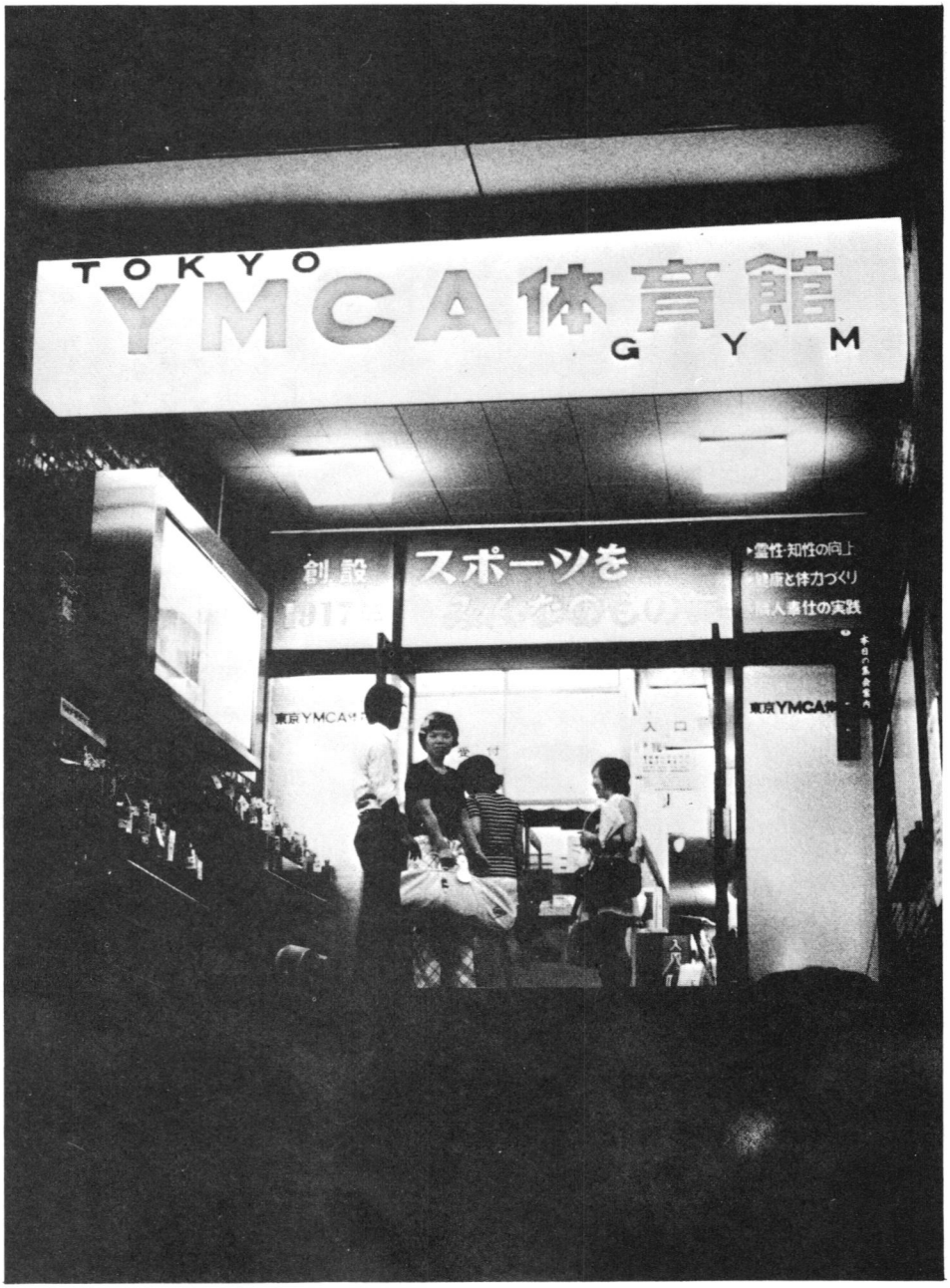
体育館にしても、半年くらい先までスケジュールが決まっていて、簡単には貸してもらえない。コーチも、選手を教える人はいるものの、市民の手をとって教えようという人はあまりいない。

現在、わが国には、いわゆる本格的な〝町のバドミントン・クラブ〟はごく少ない。だから毎日プレーをやろうという人は学校や企業のバドミントン部にはいらなくてはならないことになる。町のクラブの母体のようなものは、東京・杉並にできつつあるようだが、専用の体育館

下町にある体育館

“120名のマンモスクラブ”

東京ＹＭＣＡバドミントンクラブ



東京ＹＭＣＡ体育館は、東京の下町、神田にある総合体育館です。会員数は、青成・少年・主婦等の４０００人をかかえ、朝は早朝水泳に始まり、夜10時まで10数種のプロクラムをもち、それも会員によって運営されています。

バドミントンクラブは、週２回の練習日をもち、クラブ員数は１２０名を越え、いま人気のあるクラブのひとつです。

クラブの歴史は古く、16～17年前には、名プレーヤーを生み、現在、協会の高倉さん、森友さん、村山さん等もバドミントンを楽しんだ時があったそうです。しかし、その当時のクラブと、現在とでは内容も異なり、男性天国の優雅な時代は、古い会員

達の思い出の中に残っているだけで、ここにもウーマン・リブの波が押し寄せているようです。

現在、週に水・土の2日、2時間ずつの時間帯を、3面のコートで、Ⓐ（上級）Ⓑ（中級）Ⓒ（初心者）というクラス別に練習をしています。平均60～70名が参加しますので、ひとりがプレーをする時間は大変少ないといっています。ダブルス1セットの試合が1日に2回程度しかできない現状です。

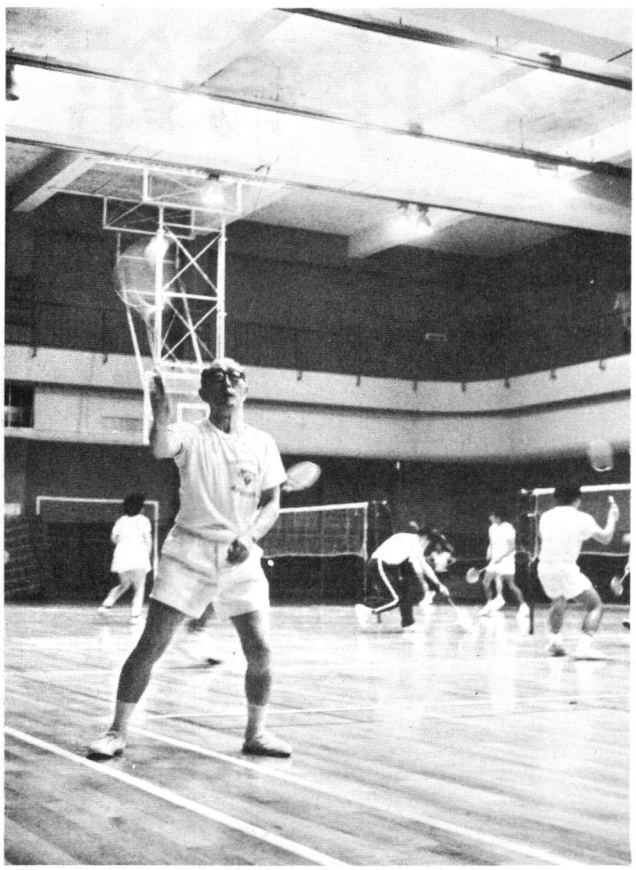
クラブへの入部は、月に10人前後の申し込みがありますが、2カ月待たないとはいれない状態です。

入部希望者の内容は、ほとんどが初心者で、スポーツは初めてであるがバドぐらいならできるだろうとか、また、入会者を主体に、体育館で行なっている、特にどんなスポーツをやってよいかわからない人達のために行なっているフィットネスアワーという時間帯で、たまたまバドミントンをやって楽しかったから入部したいという人達です。

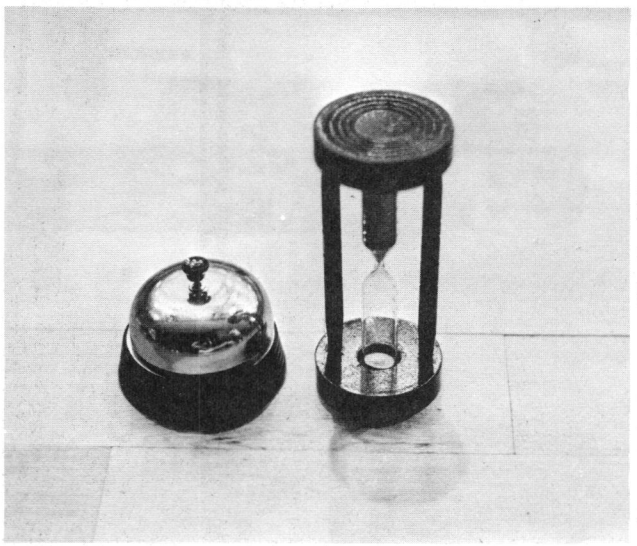
これはクラブを作るためのひとつのヒントになるのではないでしょうか。バドミントンの講習会から、その受講者仲間でクラブを作る、それには、クラブの中から良いリーダーを育てるのが大切である。YMCAリーダー教育ということに長い間努力を続け、今もリーダーを育てるのを最大の目標にしていることが、このYMCAがここまで発展してきた原因でしょう。

クラブ員は、男性7、女性3の割合で最近は6・4に成りつつあるそうです。男性の年令は高く平均33～34才です。最年長の伊藤さんは、在籍15年65才で「まだまだ、若い者には負けない」とバドミントンばかりではなく練習後の酒量もAクラスを誇っています。クラブ員の勤務先は、一流企業は少く、中小企業または、自家営業の者が多くバドミントン（スポーツ）が生活の一部になっており、クラブが社交の場でもあるようです。

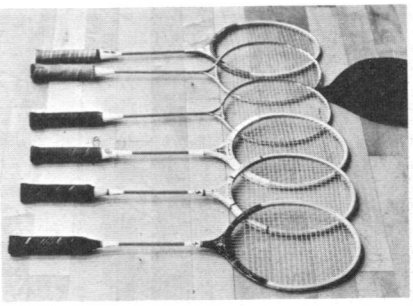
クラブの年間プログラムは、YMCAのプログラムへの参加、それは、5月には全Yスポーツ祭。今年は大阪で開催され東京からは30名が参加した。他に横浜・京都YMCAとの定期戦がある。対京都との定期戦は、クラブ員が一番楽しみにしているプログラムです。昨年は京都で行なわれ、試合の前日、前々日に、京都へ乗り込み（敵地のコンディションに慣れるためという、もっともらしい理由をつけて）観光、親睦に熱を入れています。今年は、9月16日東京へ京都の仲間が40名も来るそうです。（クラブ員に聞くと前日の歓迎会が試合の勝敗を左右するとか）11月には、東京YMCAの選手権大会（伊藤杯）



最年長の伊藤さんはバドミントン歴15年ドロップショットの名手です。



砂時計とベル，東京YMCAにはなくてはならないものです。5分間ごとにベルが鳴ります。ベルが鳴れば全員交替。



ラケット見本？
順番を待つ不在地主

バドミントンを始めた理由を聞いてみました

八年前の秋晴れの一日町内の運動会の百メートル競走でコーナーを回る時転倒、体の衰えに驚き友人の紹介でYMCAの体育館に入り、バドミントンを始めました。以来八年間、ランニングやら体操やらを併せて、トレーニングに励み体調は好調、若い仲間との交流も有り、最大の楽しみは練習後、風呂で汗を流した後で仲間と飲む「ビール」に止めをさす、充実した毎日です。蛇足ながらわが女房も健康のため数年来YMCAのプールで水泳をやっていますが、昨年よりバドミントンのとりこになりラケットを振回しています。ミックスのできるのはいつの日でしょうか。

東京　佐藤　一雄　43才



この日はメンバーがいつもより少ないとのこと

小さい頃、私はよくバドミントンをしていた。もちろんスポーツとしてではなく、単に遊びとしてだった。中学に入った時、何かのスポーツを通して、人間的に成長したかった。そんな時一番親しみを感じたのが、バドミントンだった。それ以来、バドミントンというスポーツは、私にいろいろ教えてくれた。



月一回の入部風景

東京　松浦由美子　19才

学校を卒業してから運動する機会がなく、体育館を探していたところ、同じ会社に勤めている人が、日頃体の弱かった私を心配してYMCAを紹介してくれました。その人と一緒にはじめのうちはプールに通っていましたが、ものたらなくバドミントン部に入りました。今では、体の調子も良く、水・土が楽しみになっています。

東京　鈴木千代子　23才

「始めた理由」　硬式テニスの代用になると思って。

「結果」　テニスと別のはげしさ、現在バドミントンの魅力にとりつかれ熱中。

東京　永山　靖秀　34才

冬のスキーに備えてトレーニングのためにYMCAに来ているうちに、しだいに面白くなり現在では、バドミントンのために、YMCAに来るようになりストレス解消とトレーニングの一石二鳥の効果を上げて楽しんでおります。

岡山　福井　道郎　35才

高校一年の時、何かスポーツをやりたい衝動にかられ、自分の体に適したスポーツだと考えたから。以来延べ年数は十年以上だが、なかなかうまくならないもので非常に奥行きの深いスポーツであると思う。

名古屋　河崎不二雄　28才

十年ほど前板橋区立の小学校体育館を借り、会社のクラブの人達に混じりバドミントンを楽しんだのが事の始りで、体育館の都合で一ケ年弱で中止となりその後職場で思わぬトラブルで意気消沈のところ、上の娘に勧められて四年近くお世話になりCクラスで最長在籍を更新中である。

埼玉　関口　進　47才

最初は、平凡な毎日に何か楽しみを、高校時代とは違うからゲームを楽しくと思っていたがだんだん熱がはいり、今では打倒松浦とやる気十分である。

友だちに「年頃の女の子」がと笑われるが、全然気にせず。

新潟　岩田　裕子　19才

最後にYMCA歴20年の鈴木利雄リーダーにクラブについて聞いてみました。――社会体育としてのクラブ運営のむずかしさは、クラブ員が大きく分けてふたつのグループに分けられ、そのふたつを一緒にやることです。ひとつは単に汗を流せばよいというグループと、技術向上を願うグループです。後者の指導並びに、対抗クラブがいまのところ他のYMCA以外にないということと、YMCAとして団体で協会が主催する大会に出られないことです。

バド界の読者の方で、初心者から上級者まで広い層をもつ40名以上のクラブをご存知でしたらお知らせ下さい。ぜひ練習試合をやらせていただきたい。

小学生の歓声ではじまる

●先生方のボランティアで充実する

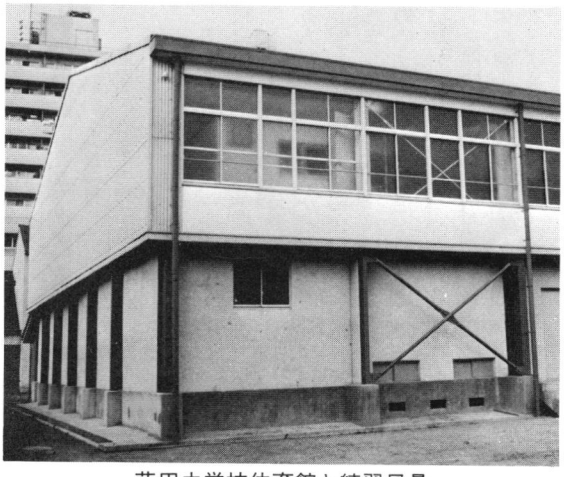
横浜市南区バドミントン教室

小学生と中学低学年に大きな反響

横浜市の南区では、区民を対象とした「バドミントン教室」を半年ほど前から実施しているという。そこで、その状況を7月5日、会場の横浜市立蒔田中学校体育館に取材した。

当日、午後6時30分から始まるということだったが、6時前に一番乗りの、榎谷真一さん（会社員・23才）が到着。

榎谷さんは、「体がなまってしょうがないので始めました。今日で三か月目ですが、羽根つき程度しかやっていなかった僕には、予想していたよりずっときついので驚きました。先生方が親切に教えてくれるので、だんだん面白くなってきました」という。



蒔田中学校体育館と練習風景

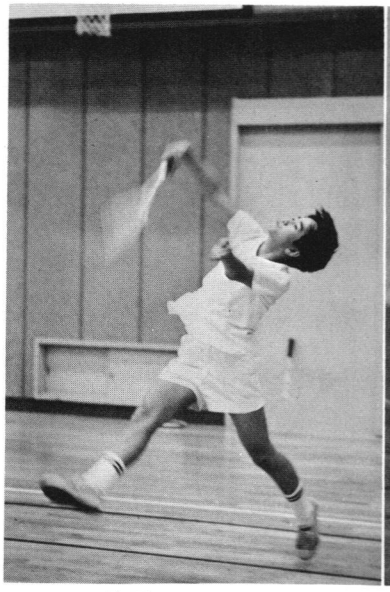
二番目に会場に現われたのは、南太田小学校の5、6年生のグループ。アイスクリームをかじりながら、小走りに体育館の中へ。

このバドミントン教室を初めたきっかけと目的を、横浜市南区役所市民課の板倉義弘さんに聞いてみた。

「横浜市役所でバドミントンをやっていらっしゃる土方さんや松本さんからお話があったものですから、こちらでは会場を手配するということで、昨年の暮れにスタートしました。

最初は、小学生以上ということにしていたんですが、小学生および中学校の低学年に大きな反響がありました。定員は40名というこ

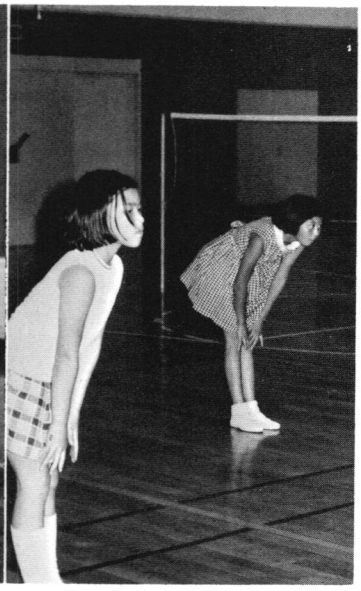




強烈なスマッシュ



今日は調子がいいぞ



お願いしまぁす

とにしていましたが、現在では定員を定めず広く呼びかけています。

今のところ、ケガなどの事故もなく、成功したと思っております。そして、さらに多くの区民の参加を「広報よこはま」を通じてPRしています。

この教室への参加は無料ですが、バドミントンを教えて下さる講師の方々にも、ボランティアということで奉仕の形に甘えてしまっております」

講師はすべて ボランティア

そのボランティアの先生方は、最初にこの教室を開くきっかけをつくった松本利喜夫さん（横浜市役所）と、横浜市内の中高の教員をしていらっしゃる加瀬裕通さん、金子澄子さん、杉田博さん、そして杉田さんの奥様の良子さん（日本コロムビア）の5人。

庶務的なこまごましたことも引き受ける、いわばマネージャー役の松本さんは、

「初めは、小学生にも一人一人相手をしながらきちんと教えていましたが、小学生のほうはそんなことにはおかまいなしで、遊びまわっている状態です。そこで、今ではご覧のとおり、バドミントンに親しませ、興味をもたせるということで、勝手にやらせています」という。

まずランニングから

「横浜市南区バドミントン教室」は、この小学生たちの嬌声で始まる。コートは3面。

まず、加瀬先生のかけ声で体育館10周のランニング。小学生ということで服装も自由。事故などの起らぬように、コートサイドで先生が見守る中を、小学生は思い思いに相手をみつけ、シャトルを追っている。

小学生は6時30分から7時まで。7時になると中学生以上の人たちがコートにはいる。

小学生は、それぞれに「今日もまた負けちゃった」とか、「先生またね」などと言いながら帰っていった。

中学生としては最初にこの教室にはいった地元の蒔田中学校3年の豊原諭志クンは、

「はじめは、学校のクラブだけでやってたけど、ここへ来るようになってからは、先生がたくさんいて、いろいろ教えてくれるから自分でもうまくなった気がする。もちろん、高校へ行ってからもバドミントンは続けます」というだけあって、プレーのほうも立派なもの。

お客をスッポカシテ 来ました……

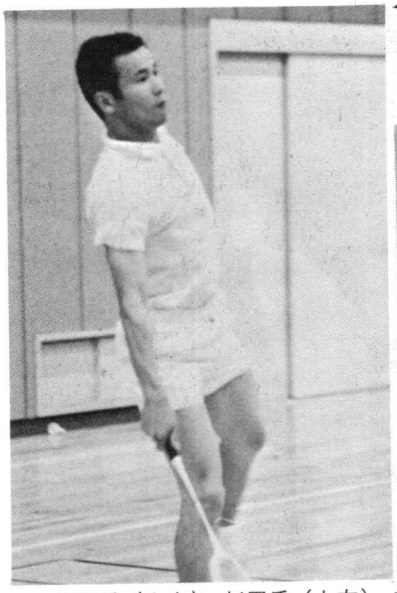
中学生以上のグループとなると、服装も白でそろえ、きちんと基本からやっている。

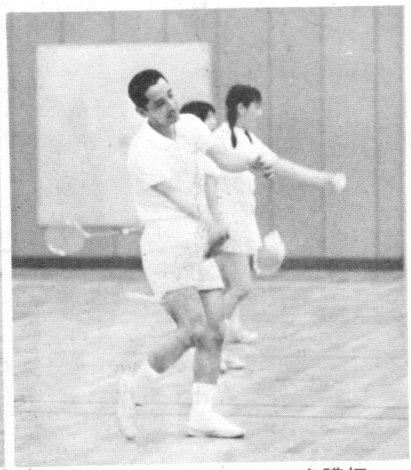
蒔田中学校1年の石橋なお美さんは、

「お父さんと一緒にやっているけど、どういうわけかお父さんのがうまくなっちゃったの、でも、すごくおもしろい。先生が教えてくれるっていうからここへ入ったけど、入ってよ

かった。テレビでしかうまい人の試合を見たことないから、近くで本物を見たいな」

そのお父さん、石橋賢司さん（42才）は、「私は、夏だと町内会の少年野球と一緒に走り回っていましたが、冬はどうしても体を動かす機会がないんです。そうしたら、たまたま去年の11月にこの教室が開かれたって聞いたものですから、冬だけのつもりで出てきたんです。

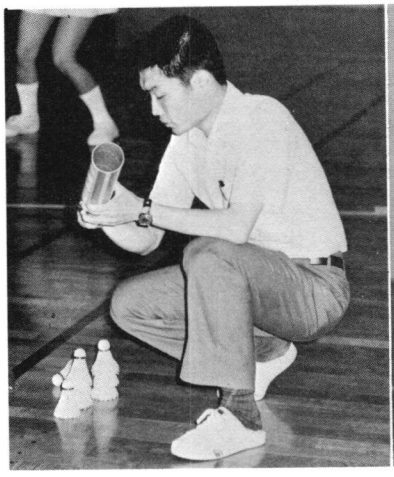




加瀬氏（上左），杉田氏（上右），松本氏（下右）と金子さんの各講師

ところが、やり始めたらおもしろいんでやめられなくなってしまいました。私は飾り職をしている関係で、ふだん座り込んで仕事をしています。だから、どうも足が思うようについていかなくて……。

やはり、西洋の羽根つきぐらいの認識しかなかったので、いざこういうふうに本格的にやってみるときついですね。こんなに運動量の多いスポーツだとは思いませんでした。





しかし、きついといっても、少し自分で思うところへ打てるようになってみると、おもしろさも倍増して、今では毎週木曜日が待ちどおしいですよ。

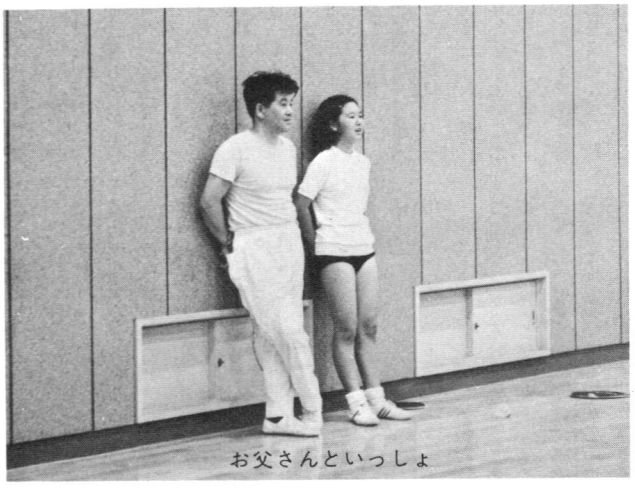
今日も、お得意様には申し訳ないんですが、あと30分か40分やれば仕上がるのを、やめてここへ来てしまいました。

こういった楽しさは、本当にごく限られた人しか知りませんね。もっと広報活動を徹底



練習が終えたらトマトをガブリッ

して、このスポーツの良さを教えてあげたほうがいいと思いますね」


お父さんといっしょ

試合の予定を早く知りたい

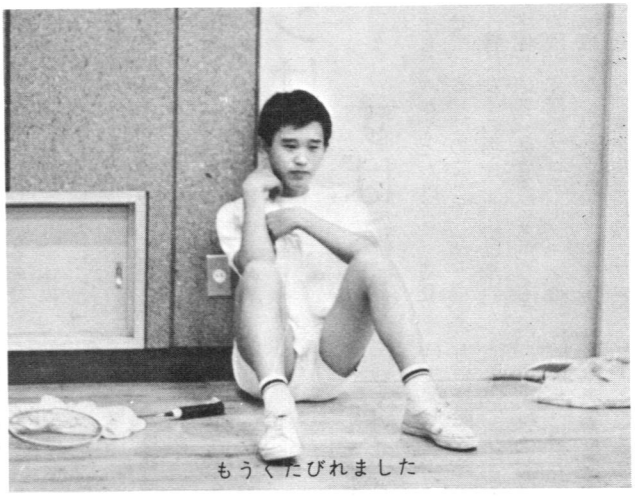
運動具店を通じて、この教室を知ったという渡辺武司さん（会社員・32才）は、

「試合の日程など、決まったら早く知らせてほしいですね。やはり、国際試合とか全日本クラスの試合は直接見たいものですよ。

また、こういったバドミントン教室の実施状態も、スポーツ用品店などを通じて、もっとPRしたらいいんじゃないかと思います。

バドミントン界という機関誌も、先日、西武デパートの写真展で初めて知ったようなわけです。もし、あの本もスポーツ用品店で売っていたら毎月買って読みたいですね」

と、バドミントンに関するニュースを早く知りたい点を強調されていた。


もうくたびれました

ノータッチするな

コート3面を使っての練習は、小学生の時間とはちがって、だいぶ厳しさを増している。講師の方々はコートから一歩も外へ出ず、次次とコーチ。選手のほうも、疲れて座りこんで休んでいる人もいるほどである。

しかし、さすがに中学生は元気がよく、先生から「ノータッチしたらウサギ跳びだぞ」と言われながら、懸命に走り回っている。

この3月から始めた中学2年生の植草弘美さんは、

「先生方は親切に教えてくれるけど、ときどきウサギ跳びやらされるのは……」という。

また、平楽中学校2年生グループの、本杉さん、椎名さん、大川さんは、

「先生はときどきオッカナイことがあります。コートマナーも少しずつ覚えています。高校へ行ってもやりたいと思っています」

ということである。

コート上では、加瀬先生の「ラスト一本」という大声がひびく。

選手たちは、最後の一本をきれいにスマッシュで決めようと打ちまくるが、先生はそうは簡単にとらせてくれない。ノータッチをすればウサギ跳びだから、シャトルに向かって飛び込んでいく選手もいる。

こうして、午後9時前に終了。全員でモップをもって体育館の清掃。

覚えてほしいのは技術だけではない

加瀬先生は、「バドミントンの技術だけうまくなってほしいとは思いません。やはり、コートマナーなども学んでほしいし、このスポーツのもつすがすがしさを味わってほしいと思います」と、流れる汗をぬぐいながら語っていた。

お母さんがたへ

日本協会競技力向上副委員長　伊藤基記

バドミントンは　すばらしい美容体操

久し振りにお母さん向けの筆をとりました。

バドミントンはおかげさまでどんどん愛好者を増して、うれしい悲鳴もあがっていますが、中でも、お母さん方のバドミントン熱があちらでもこちらでも沸騰している模様が各地から伝えられています。私もしばしばそのお集まりにお邪魔をしていろいろと勉強させられております。その勉強したところを、これから何号かにわたって述べることにしました。競技力の向上を担当するものとして、第一線のナショナル・チームのことで、実は頭がいっぱいなので、いささか、サイドワーク的な感じがないでもありませんが、技術も体力も美容も、結局のところ、子供にとっても、お母さんのそれも、一流のプレーヤーについても、同じ流れの中の本流支流、上流と下流の違いだけであって、本質的な川と海、海と陸の違いではありません。

いずれにしても本物であることにかわりはありません。そのつもりで読んで下さい。

雑誌やテレビで○○体操と銘うって、こうすれば美容によろしい、すらりとなりますよなどとやっていますが、これは私の見るところ眉つばものが多いようです。もともと人間の体は動かすようにつくられているのですから、何もしないより、体操でもしたほうがましであることに異論はありませんが、ああいう体操をあの程度にやったから、あんな体ができあがったかどうかははなはだ疑わしく、たまたまあんな立派なプロポーションをした人がやとわれてやって見せているだけのことでしょう。

特に女子の場合、明治以来の学校ダンス、体育ダンス的なものは、立派なプロポーションとは縁がないものと断じています。

その専門家の中年以後のプロポーションが六才児の拡大とあまりかわらないようなひとも現われる始末で、私はその運動内容に疑問をもっています。

また、あまりにも、人工的、合理的な体操というものは、興味の持続がむずかしいという欠点があることはご承知のとおりです。

学校時代に体育の先生から、相当、強引に教えこまれたはずの種目が、卒業後、家庭、社会の生活の中に全くいかされていない現実をしっかりと見きわめる必要があると痛感します。

体育ダンスなど、家庭婦人の生活の中にほとんど姿を見せていないのに比較して、バレーボール、卓球、バドミントン、テニスなどは相当に愛好者を獲得しているようです。

私は女子大学の教授として、前記のようなスポーツを、つづけて楽しむ、その基礎になる体力や技能を身につけておくことは大切であると強調しています。

すなわち、何か、スポーツの種目を一つでもこなす……という体が美しい線を自然につくりだすということです。

直接に目的のない体の動きの積み重ねよりも、目的のところに、すばやく、むだなく体を運ぶフット・ワーク、何かを目的に向って、投げる、打つ、ける、また捕えるというような目的のはっきりした身のこなし…運動…というものは、人間本来の体の線を、自然の野性的な魅力のあるものにすることは疑う余地がありません。

ここまで前おきを述べれば、賢明なお母さん方は私が何をバドミントンに求めているか十分おわかりになったと思います。

正しいフォームによって鍛えられたバドミントン・プレーヤーの体が素晴らしい健康美をつくりだすことをここであらためて再認識する必要があるということです。このほかにもバドミントンは素晴らしいメリットをもっていますが、それは、これから順に述べてゆくことにしましょう。

隣の町内のお母さん達との対抗戦にファイトをもやしているうちに、すっかり美人になってしまったお母さんを私は何人か例をあげて紹介することができます。世のお母さん方よ、貴女は真の美しさ、若さを保ち、開発することに、もっともっと貪欲であってよいと思います。さあ、腰をあげて、お友達をさそ

いましょう。

お母さんがバドミントンのラケットを手にして、いそいそと体育館に現われるときにお伴をして、お子さん方が一緒に、ラケットをまねごとに振り回している微笑ましい光景にしばしば接してきました。

これが「親子バドミントン」などと銘うたれると、お母さんより子供さんのほうが上手だったりして、ハネを打つ音と共に、健康な笑い声が体育館の中に充満することになります。

親と子のスキンシップの最も理想的な状態であると思います。

私は『親と子の体力づくり』という著書の中に、柄の短いミニラケットによる親と子の「ラケット遊び」を極力推奨しています。

それは第一に、親と子が共通の遊びの場を持つことが、情緒の安定、親と子の愛情の正常な絆を強める点で大切であること。

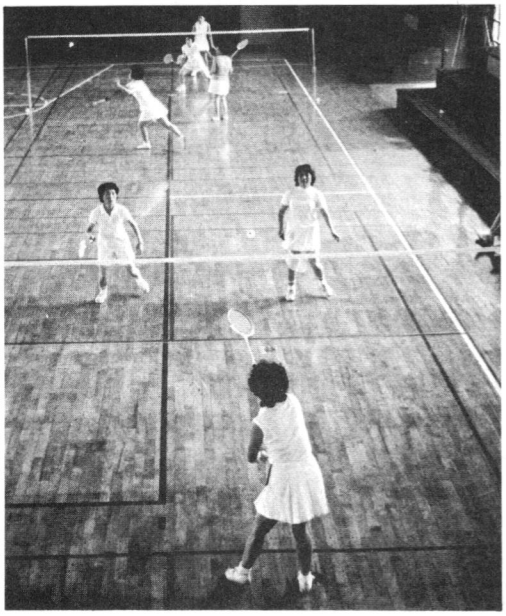
第二に、「道具を使う」。

すなわち、手のさきに何かをもって、そのさきでものを扱うことができるのは人間だけですし、その「芽」はすでに、一才児から顕著な発現をみせるわけですから、その「道具を使う、楽しい遊び」として、ラケットのまりつきやまり転がし合い、ハネつき、お母さんとの打ち合い（あて合いといったほうが適当かも知れません）をおすすめするわけです。テニスやバドミントンの現在の世界のトップ・プレーヤー達が、ほとんど例外なく、幼少の頃からラケットを握っていることを思えば種を蒔き、苗を育てる時代のことも考えてみなければなりません。

したがって、幼少のお子さんを体育館に同道した場合には、ご自分が一汗かいたあとで、ひまをひねり出して、五分でも十分でも、お子さんのラケットによる、まりつきや、まりころがし、ハネの当てあいになるの相手をしてあげて下さい。

普通の御家庭では十分な運動をおさえられがちですからお子様の大変楽しい時間になることうけあいです。

べつにテニスやバドミントンの一流選手に育てるのだなどと眉をつりあげる必要はありませんが、子供の能力の伸長に一驚し、見直すといっては大げさですが、新しい面を発見されることと思います。



さあ、お子さんと一緒にラケットをもちましょう

ラケットのまりつきなど、第一日のはじめはほとんどつけなかった六才の坊やが、一週間後にはほとんど無限につくので、三百回くらいで、時間切れでやめさせたことがあります。

「眼と手の協応」の動作の細胞分裂が体の内部で、素晴らしい倍率ですすめられていることを知っていただきたいと思います。

しかし、ここでご注意申し上げておきたいことは、ラケット遊びだけで、終わらないようにしていただきたいということです。

子供があきたら、すぐ他の遊びに移して下さい。気が向いて戻ってきたら、また、チャンスを与えて下さい。

そうして、この他にも鬼ごっこ、陣取りのような走ることと「掛け引き」の含まれた遊び、ボールをころがし合ったり、投げたり、捕まえたり、けったり何かに当てたりするような遊び、腕に体重をかける遊び（たとえば、雲梯をわたるとか攀登するとか、逆立ちのまねをするとか）をなるべく、広い、土の香りの豊かな広場で行なうチャンスをつくっておいて下さい。

この間に、子供は、空間を移動するものに対する反応、体をむち・・のように使って、投げたり、うったりする、人間の不思議な能力を自然に身につけてきます。心掛け次第で、お母さんは自分がスポーツを楽しんで、美容と健康を得ると同時に、子供の運動能力の基盤づくりもやってのけることが、可能だということです。

やがて、子供が中学、高校と進めば、親は親、子は子とスポーツでは、別の世界の人になってしまいます。

幼児時代、小学生時代は、一緒にやれる時代です。この時代をいかすことを忘れると、あとできっと後悔します。

ラケットをもったら、なるべく、お子様を同伴して下さい。ご主人もご一緒なら、一家総出で、これに越した一家団らんはありません。

マイホームも、こういう形なら、申し分なし、どうです、貴女のご家族が率先してはいかがでしょう。

プレーヤーへの手紙・山森選手の巻

むきだしの闘志とねばり強さを

練習時の力を試合に結びつけよ

前日本教職員連盟常任理事　三須徳次

将来性のある大型選手出現と目を見張ったのは、私だけではないと思います。その選手は、日本体育大学三年生の、山森明美選手です。出身は富山県の藤園女子高校で、高校時代は全国高校大会に出場、国体では四位になっております。

中学生時代にスポーツとしてのバドミントンを知り、ありふれた競技より、あまり普及されていないバドミントンの方が、やりがいがあると思い、中学でラケットを手にしたのが、動機だったそうで、165センチの長身で体重は60キロ、バドミントン以外では陸上と球技関係のスポーツは、経験があるとのことです。

冒頭に書きました、「大型選手」の表現について、少し説明を加えておきますので、該当されそうな選手は参考にして下さい。背の高い選手は、細かい技術が不得意ですから、練習ではつとめて一発強打にたよらず、ネット付近でのシャトルの処理と、クリアーのコースを研究してほしいです。



山森選手のドロップ・ショットは非常に高い打点から、ネットすれすれにシャトルが落ち込むので、相手にとっては驚異的なフライトです。対戦した人のほとんどが、ドロップが急角度で入るので、返球しにくいと言っております。したがって〝伝家の宝刀〟ドロップ・ショットを、いっそう効果的に利用するために、ハイ・クリアー、ドリブン・クリヤーを駆使しなければ、上位の者を倒せません。

共通的な課題は、本誌No.27・28・30・33・35の各号に、男子長身者に関して書いてありますから、もう一度読みなおして下さい。

大器晩成型の山森選手ですが少しでも早く第一線に飛び出すために、実行してもらいたいことはコートに入ったらむきだしの闘志と、ねばり強さを出すべきです。

試合のときだけ頑張るのではなく、ふだんの練習が大切ですから、練習のときに気分を変えて羽根を打っていなければ、本番の試合で急に性格を変えようとしたり、ねばろうと思ってもすぐにはできません。日頃の練習と試合経験が特に大切な競技ですから、試合形式での練習を多く消化すると、精神的に強くなります。

だれでもが試合形式の練習が効果あるとは、断定できません。山森選手は高校時代に毎日四時間の練習量があったので、基礎的な技術はマスターしておりますので、日頃の練習を試合に結びつけてもらいたいのです。一般的には基本に焦点を絞り、練習をしなければ進歩しませんが、今回登場の山森選手について考えますと、シングルスはもちろんダブルスも試合形式で、どしどし練習すると早く強くなれるタイプです。

シングルスについては、接戦になったとき体力負けしない強さ、あせらずにラリーを続けられる精神的な自信が必要です。体力をつけるには、ランニングが一番よい方法ですが、一定の距離を走ることが第一で、約7キロを目標とし、長距離の次には50メートルを何回も、全力疾走すること、第三番目には長距離と短距離を組合せて、走る計画をします。あとは腹筋の強化をしておけば、よいでしょう。

コートで練習ができるのでしたら、コート・ワークを実施して下さい。私が言うコート・ワークとは、フット・ワークと同様な動きをコートの中で行なうのですが、だれかにシャトルを打ってもらい、自分のエンドに飛んできたシャトルを、返球するために動くことです。どこに飛んでくるか、わかりませんから、打ち終わったら、自分はホーム・ポジションにもどり、次を待ちます。シャトルを打つだれかは、特定な位置にいて、シャトルを打ち、自分からの返球が、コートの内であっても、外であっても、終わったら次のシャトルを打ちます。初めのうちはゆっくり、こちらの動きを見て行ない、慣れてきたら、しだいに早くします。コート・ワークは体力の養成と、実戦向きな動きの練習になります。

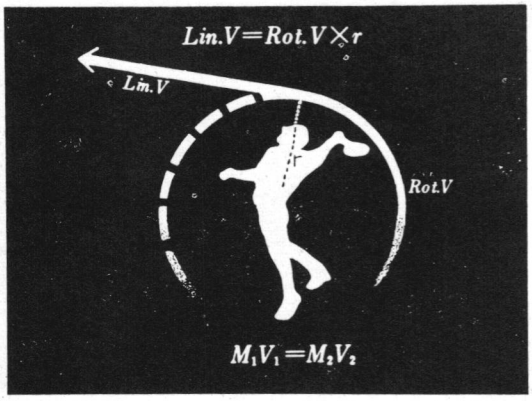
精神的な強さは、その人の性格によって左右されますが、バドミントンに関しては、ふだんの練習試合で上位の人に勝てるようになった自信、この試合は負けてはならないのだと、自分自身にいいきかせながら、頑張ってやる練習をつみかさねてゆけば、本番の試合で実力が発揮できます。

（続く）

一体製造がラケットを変えた。

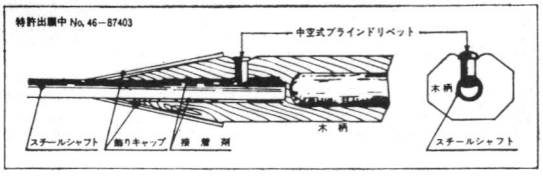
●力学に基づいて製造された、新製品です。

キャリーシリーズ、バトミントンラケットは、従来のシャフトとヘッド(フレーム)を接合した、ステップ付のラケットではなくシャフトとヘッドが一体製造になった、画期的な新製品です。



ハイクリャー、ドロップ、ロビング、ドライブ、スマッシュ、ショートサーブ、ロビングサーブ、ヘアピン、プッシュなど、ゲームの必要場面において、最も効果的な偉力を発揮するという専門家達からの好評を、受けております。

私達は常にプレイヤーの側に立ち、より強靱で軽く、ハイパワーを生み出すラケットを、研究・開発する事に、意欲を燃やしております。これこそキャリー・スピリット(精神)であると、自負しております。責任保証書付きのキャリーを是非一度、お手にとってごらん下さい。



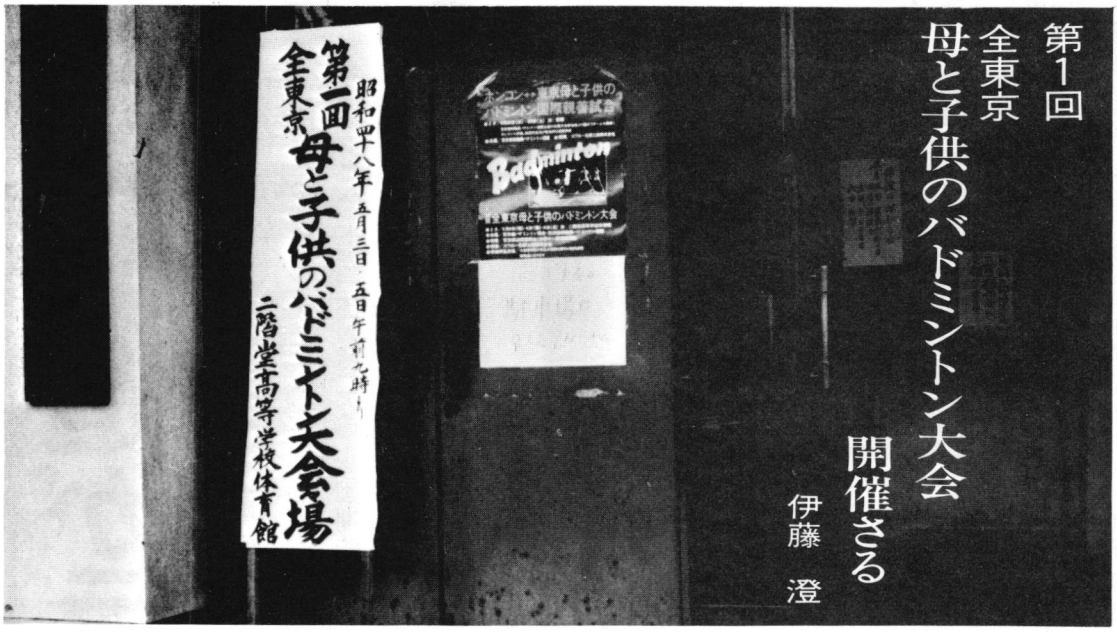
危害防止安全装置を施しているラケットは、いつもプレイヤーの安全をお守りしております。

●キャリー7Sステップ付シャフトフレームのみ ¥3,500
●キャリー7Gストレートシャフトフレームのみ ¥3,000

メトロレジャー株式会社
東京都千代田区外神田5-6-4 TEL. 833-3661(代)

第1回 全東京 母と子供のバドミントン大会 開催さる

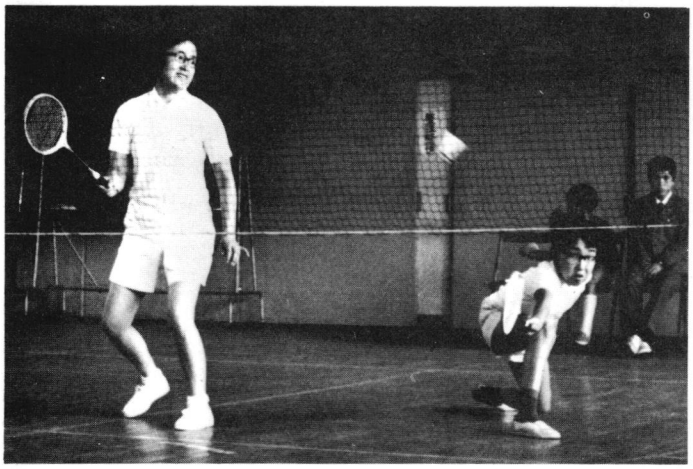
伊藤 澄



さる五月三日、五日の両日、二階堂高等学校体育館において、東京都としては初めての試みである「母と子供のバドミントン大会」が行なわれた。

◇　◇

本大会の目的は、大会会長小口政雄氏の言を借りれば、社会体育面での主婦の方々のスポーツに対する意欲が高まり、また親子の断絶などという声がきかれるこの頃、母と子供が一堂に会し、力を合わせシャトルを追うことで、健全な身体と心の高揚をめざそうというものである。



会場での熱戦ぶり



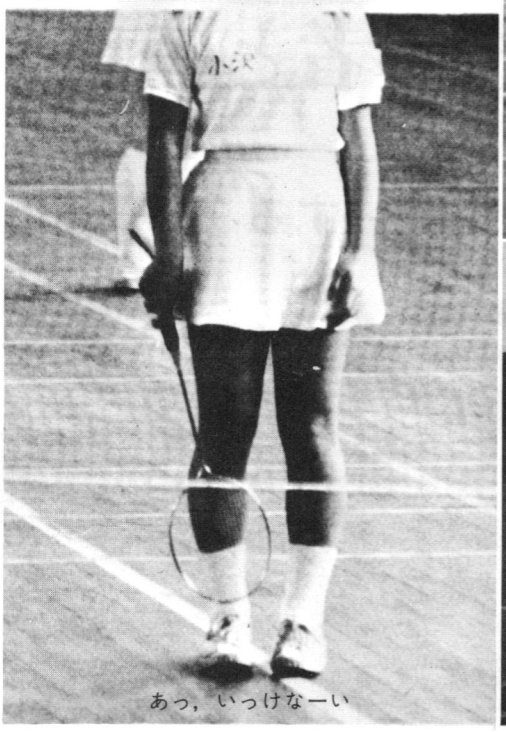
当日は、いったいどのくらいの人が集まってくれるだろうかという主催者（東京都バドミントン協会、東京都教職員バドミントン連盟）の不安をよそに、なんと一〇一組もの申し込みがあり、棄権はわずか四組というわけで、九七組によって会長杯が争われた。

◇　◇

第一日目の五月三日は、三回戦までの八一試合が行なわれ、第二日目の五月五日に、ベスト16以降の一六試合が行なわれた。ダブル









スだけの試合とはいえ、かなりのハードスケジュール。とくに、ふだんあまり体を動かす機会のないお母さん方は、思わずヒザをつく人、滝のような汗をぬぐおうともせずコートを走り回る人など、熱気がムンムンといったようす。

なかには、もう動けませんといったようすのお母さんを、一生懸命に激励しながらがんばるお子さんもあり、会場は熱気とともに、何ともなごやかな雰囲気につつまれていた。

◇　◇

結局試合のほうは平田（練馬）・徳永（板橋）組が、高橋（板橋）・加藤（板橋）組を破って優勝、三位決定戦は、松枝（三鷹）・岡田（三鷹）組が、流（板橋）・長谷川（板橋）組を接戦のすえ破った。

初めての試みではあったが、多数の参加者を得て、社会体育の振興と、親子で楽しむバドミントンという目標は十分に達成されたと思う。

そして、家庭の主婦が対象であるため、日程の問題があり、また参加資格の問題などもあるが、こうして第一歩を踏み出すことができたのだから、この芽を大きく伸ばしていくために、今後も続けていくつもりである。

◇　◇

こういった小さな試みが、しだいに広がって、大きな輪になってほしいと考え、微力ながら努力していきたいと思っております。

（筆者は、東京都江東区立亀戸中学校教諭、連絡先は、０３―６８１―０２４６です。）

国際女子大会の反響はさすがに大きかった。

ここにおもしろいデータがあるので紹介しよう。

某女子高バドミントン部が新入部員からアンケートをとった。その中で「入部の動機は?」という質問に「一月に行われた国際女子大会をテレビなどでみてひかれた」という答が約40%も占めたという。

また近郊のある市が家庭婦人バドミントン教室を開催し募集人員をはるかにオーバーして参加したママさん達に「すでに他の競技（バレーボール、卓球、体操など）の教室が開催されており、余裕があるのに、なぜバドミントンに集中したのか」をたずねたところ、同じように、「国際女子大会のもようを見てバドミントン競技のすばらしさを認識し、ぜひ自分もラケットを持ってバドミントンに触れてみたい」という回答が圧倒的であったという。

そして「無理でだいそれた考えかも知れないけれど、うーんとがんばって、あんな華やかな雰囲気の中で、そして素適なコートの上で、ゲームができるようになったらなぁー」となかばタメ息まじりにつぶやくのだそうだ。

「バドミントン競技をどう思うか?」という質問には①意外とハードな競技②清潔そう③スマートだ④デリケートな競技——という感想が多かったという。

こうしてみても、バドミントンは大衆性の濃い競技であると同時に、現代のスポーツとして若者達にアピールする3要素（スマート・スピード・スリル）を多分に含み、今後さらに発展の可能性を秘めた競技であると断言できる。

しかし、だからといって黙って手をこまねいていれば、自然に発展するというものではない。たしかに最近とみに、バドミントンをやりたいという人が増してはいる。

だがそうは思っても「さてどこでやろう?」「だれが教えてくれるのか?」といった問題が起こってくると、もうそこで行き止まりである。もっとも初歩的な悩みでありカベである。なんともったいない、そして残念な話ではないか。せっかく芽を出しつつある草木を、あたら枯れさせてしまう状態である。

なんとか、しなくてはいけない。なんとか、ならないものか……。

なんとかなる。やればできるのである。

まず第一は、日本バドミントン協会がそういった底辺の実体を把握し、対処する施策をたて実行すること。

第二は、もっとてっとり早い方法で、すでにバドミントンをいくらかでもマスターした先輩達が、暖かく後輩達をリードしてやるという、ちょっとした努力が意外と大きな効果となって現われるのである。

そこで今回は、底辺でバドミントンを楽しもうとする人達の率直な悩みをとりあげてみた。

ああ,この悩み, 指導者と施設

でも「バドミントン……する?」



「ママー，オシッコ」「あら，また？　ママいまいそがしいのよ，ひとりでできないの」子連れはつらい。これで練習中，預ってくれる所があれば……

今日は西、明日は東の旅がらす

昨年の第六回世界女子選手権（ユーバー杯）大会以降、編集部へ『バドミントンをやりたいのだが、どこへ行ったらできるだろう?』『OLなのですが、会社からの帰宅途中にバドミントンをできる適当なクラブはありませんか』といったような問合わせが、後を断たない。

この傾向は今春の国際女子大

会以降、目立って顕著になってきた。最近では平均すると日に2通くらいの問合わせがある。

そういうとき私達は、言葉につまってしまう。自信をもって『ああ、それならどこそこのクラブへお行きなさい。自宅から近くて便利ですよ』と答える裏付けがないからだ。

近頃、都会近郊では、猫のヒタイ程の土地でも空き地があると、しゃれた横文字で○○テニス・クラブといったものが一夜にしてでき上がる。だが残念ながら、まだバドミントン・クラブ（俗にいう同好の士が集まっただけのクラブは除く）は私達の知るかぎりでは生まれていない。

『あなたはいまどちらにお住まいですか？それならそこの市町村教育委員会の社会体育担当課におたずねしたらよいかと思いますよ。多分そちらの方で主催してバドミントン教室などを開講しているでしょうから。その他YMCAなんかもありますよ』と紹介するのが精いっぱいだ。

でもこの回答では、たずねた人の希望を満たしているとはいえない。たとえば住んでいる市町村がバドミントン教室を開いていなければ、まず望みは断たれる（原則としてこういった教室では、他地域の者は参加できない）。

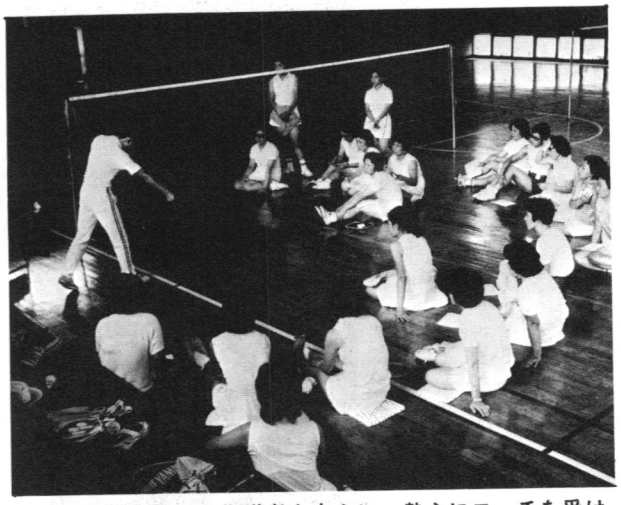
次にその人にしてもいつでも時間があるというわけではなく、仕事の合い間をみつけてやりたいのであろうから、うまいぐあいに、その空いた時間とバドミントンができる時間がめぐり合わなければ、これまたダメということになってしまうのだ。

東京には7月現在、約21カ所の公営体育館があり、それらはたいてい週一回ぐらいの割で、地域住民のための施設開放日がある。

もちろんその時にはバドミントンも大手を振ってできる。熱心な人達はこれら数カ所の開放日をリスト・アップしてもぐり込み、練習に励んでいるようである。今日は台東、明日は品川といったぐあいにだ。並たいていの決心ではできないことだ。

身近な場所にだれでもが、いつ行ってもできる施設があったらなあー。というのが切なる願いである。

こんな悩みごともよく相談される。



ようやくみつかった指導者を中心に，熱心にコーチを受けるママさんグループのメンバーたち。この真剣なまなざしは，ナショナルチームの合宿以上？

SOS！こちら初心者、コーチ頼む

『同好会をつくったのですが、全員ズブの素人ばかりで、なにをどうやったらよいのかまるでわからないのです。どなたかコーチを紹介して頂けないでしょうか』

本当にもっともな悩みである。ただ好きだからといって始めるにしても、盲人が象をなでるようなもので、いくらがんばっても、すぐに壁につき当ってしまうだろう。

そしてバドミントンの本当のおもしろさもわからないうちに『なんだこんなに単調なものか。しょせん一流プレーヤーと私達とは本質的に違うのだ』なんて自分なりに結論を出してやめていってしまう人達がなんと多いことか。

私達はできるかぎり自分で出向いたり、後輩の学生達を紹介して要望に応えるように努めているが、需要に供給が応えられないというのが現実である。

でも「残念ながら」と冷くあしらうのはなんとも心苦しい。

いま、指導者としては次のような人々がいる。

①体育指導員（各地区教育委員会に問合わせればわかる）

②日本協会公認指導員（昨年から資格取得のための制度がスタートした）

③日本体育協会公認トレーナー（実技のほか、トレーニングの指導ができる）

これらのうち①②については近く調べてリストをお知らせするが、それにしても、そういう人の数が必ずしも多いわけではないから、相談しても十分な助けを得られるとは限らない。

次の手段は、各地方バドミントン協会（場所によっては町や村でも協会がある。教育委員会に聞けばよい）にたずね、その役員をしている人に連絡をつけることだ。

三つ目は、近所の体育館、公民館などでバドミントン教室、講習会をやっているなら、そこの指導者に相談すること。

四つ目はスポーツ用品店に聞いてみること。バドミントン用具を扱っている店なら、いろいろ知っているはずだ。

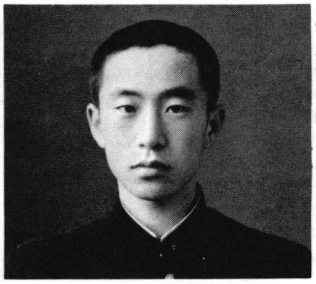
最後は中学生なら高校、高校生なら大学の知り合いに聞くかたのむこと。

はなはだ残念だが、現在ではこれだけしかいえない。いくらかでも助けてもらえたら、あとは本を読んで勉強することになるのだが……。

かたい三連勝、四条畷

全国高校選手権　正強をはばむのは富山商業か金沢市工か

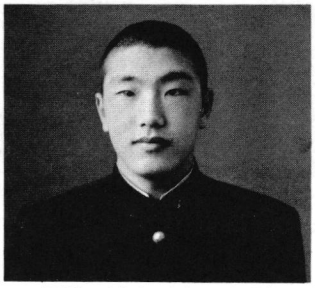
正強の三連勝なるか、北陸勢はばむか、第一シードの近畿の雄、正強はエース池田、松重を中心として三連勝（三冠も）をねらっているが、山下退部後のチームワーク及びその補強が大きく影響するだろう。しかし谷口監督の指導力と伝統の力で十二分にカバーされているものと思われる。これに対して準決勝で対戦が予想される北陸の雄、富山商は西村、梶川を中心として三年振り四回目の優勝をねらっており、正強の前に大きく立ち塞がるだろう。このゲームは好試合が予想され、事実上の優勝戦になるかも知れない。特に富山商に北陸特有のねばりを期待したい。同じAブロックに入ったのが惜しい。これに対して昨年三位の日大山形も着実に力をつけており練習量も十分と思われるので、どういった試合展開をするか大いに楽しみであり注目したい。



西村　正美（富山商業）

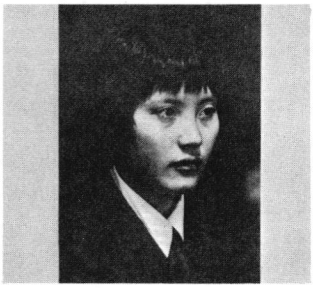
反対側のBブロックでは昨年二位の岐阜東、同三位の金沢市立工、青森の東奥義塾、日大鶴ケ丘などの強豪がいるが、木下、山中の二人を中心としたチームワークの固さを誇る金沢市工の底力が不気味である。今大会のダークホースといえよう。

本年の特徴としては三ポイントを確実にとれるチームが少なく、相当の混戦が予想されるのではないか。従って選手層の厚いチームが有利になるのではなかろうか。又追われるもの、追うもの根性の差が勝敗に影響しそうである。



梶川　博之（富山商業）

女子は四条畷の三連勝なるか、ストップするのはどのチームか組合せをみるとAブロックに西日本の強豪がひしめいており大激戦が予想される。中でも三連勝をねらう第一シードの近畿の四条畷はエース徳田を中心として高田、植野、秋本末妹と豊富なメンバーと安定した力をもって三冠をもねらっている。これをはばもうと同じく近畿の成安はエース井上を中心として、一度は団体優勝をものにしたいと闘志を燃やしている。だがその成安に準々決勝に対戦するだろうと予想される、山陽もエース近藤を中心としてパワーとねばりで何とか成安を食いたいと虎視眈眈としている。順当に行くとAブロックでは四条畷と成安が準決勝を争うのではないか。



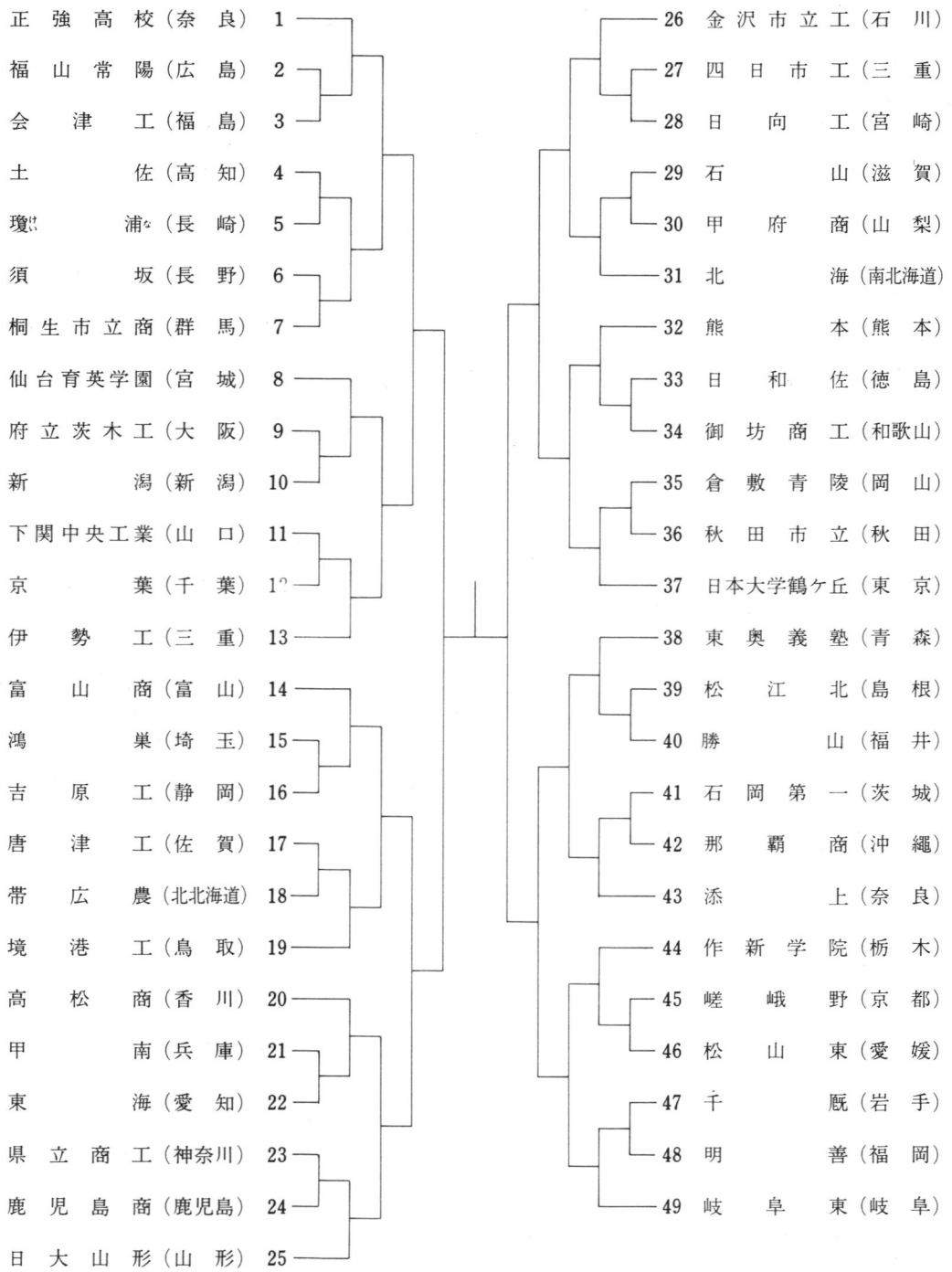
徳田　敦子（四条畷学園）

このゲームは事実上の決勝戦となる可能性がつよいのではないか、共に思策をこらした作戦が展開され大激戦となるだろうが、四条畷にとっては最大の難関となろう。地元から松阪が第八シードに推薦されているが、Bブロックにはいっていた方が活躍が期待されるのではなかったか。Bブロックでは国体をひかえ強化を重ねている、昨年第三位の我孫子二階堂がエース平野、山田、瀬尾を中心として初優勝をねらっている。このチームも非常にまとまりがよく、チームワークが大きくモノをいう団体戦では目を離せない存在である。

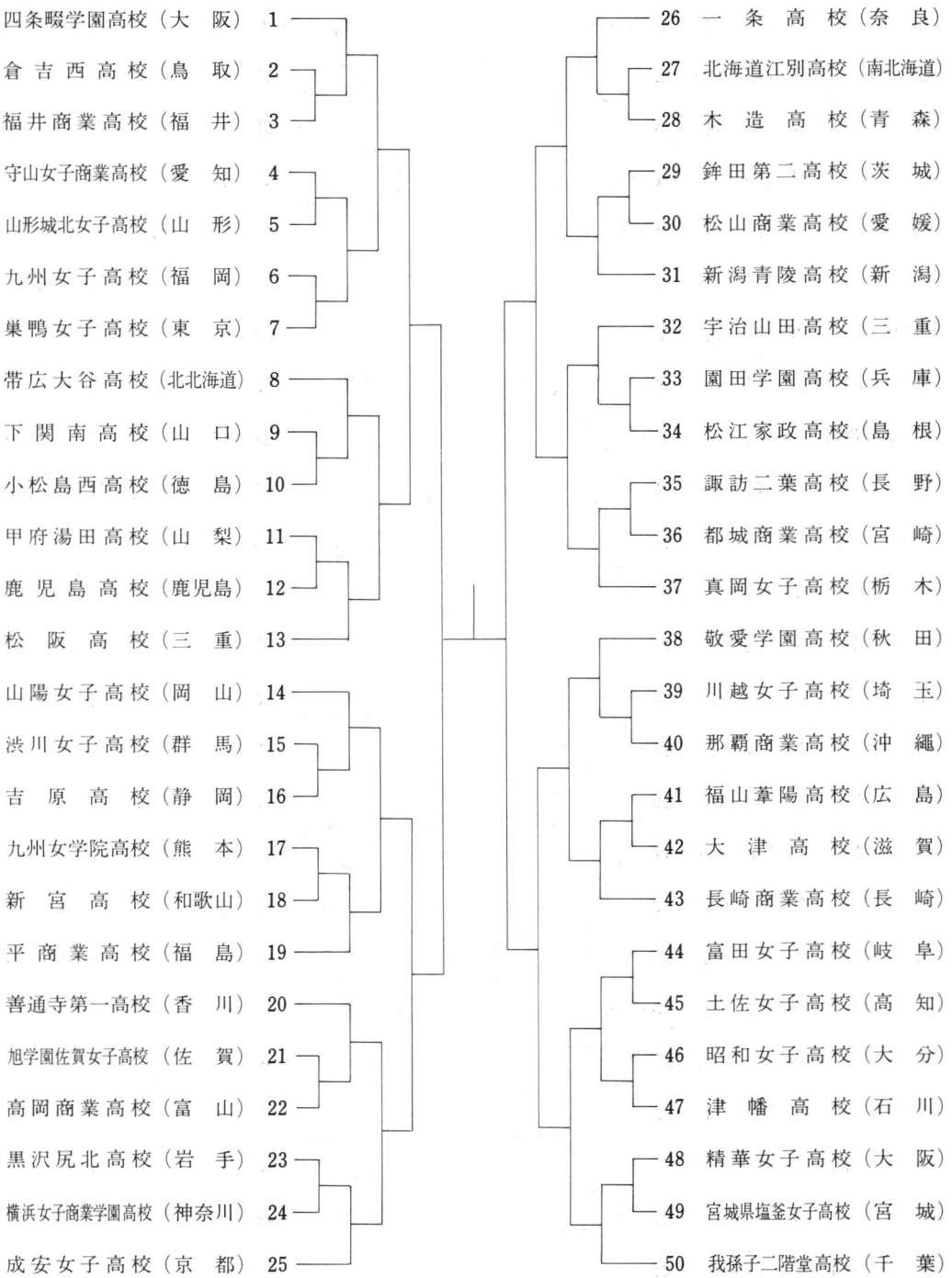
これに対して準決勝で対戦する相手は関東の名門真岡女と予想されるが、真岡は日向野、石田、青木など豊富なメンバーをもち闘志を燃やしているが、エース不足のため、本年は苦戦をまぬがれないだろう。更に昨年三位の奈良一条も連続三位入賞を目ざして健斗するだろう。



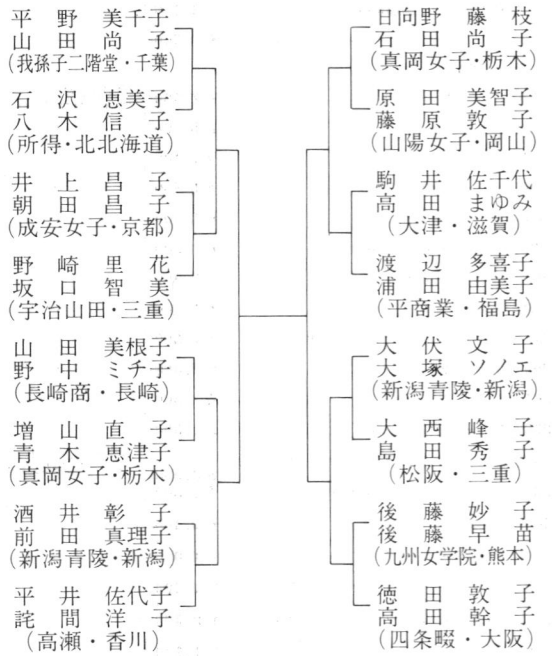
男子団体戦組合せ


正強高校（奈良） 1
福山常陽（広島） 2
会津工（福島） 3
土佐（高知） 4
瓊浦（長崎） 5
須坂（長野） 6
桐生市立商（群馬） 7
仙台育英学園（宮城） 8
府立茨木工（大阪） 9
新潟（新潟） 10
下関中央工業（山口） 11
京葉（千葉） 12
伊勢工（三重） 13
富山商（富山） 14
鴻巣（埼玉） 15
吉原工（静岡） 16
唐津工（佐賀） 17
帯広農（北北海道） 18
境港工（鳥取） 19
高松商（香川） 20
甲南（兵庫） 21
東海（愛知） 22
県立商工（神奈川） 23
鹿児島商（鹿児島） 24
日大山形（山形） 25
26 金沢市立工（石川）
27 四日市工（三重）
28 日向工（宮崎）
29 石山（滋賀）
30 甲府商（山梨）
31 北海（南北海道）
32 熊本（熊本）
33 日和佐（徳島）
34 御坊商工（和歌山）
35 倉敷青陵（岡山）
36 秋田市立（秋田）
37 日本大学鶴ケ丘（東京）
38 東奥義塾（青森）
39 松江北（島根）
40 勝山（福井）
41 石岡第一（茨城）
42 那覇商（沖縄）
43 添上（奈良）
44 作新学院（栃木）
45 嵯峨野（京都）
46 松山東（愛媛）
47 千厩（岩手）
48 明善（福岡）
49 岐阜東（岐阜）

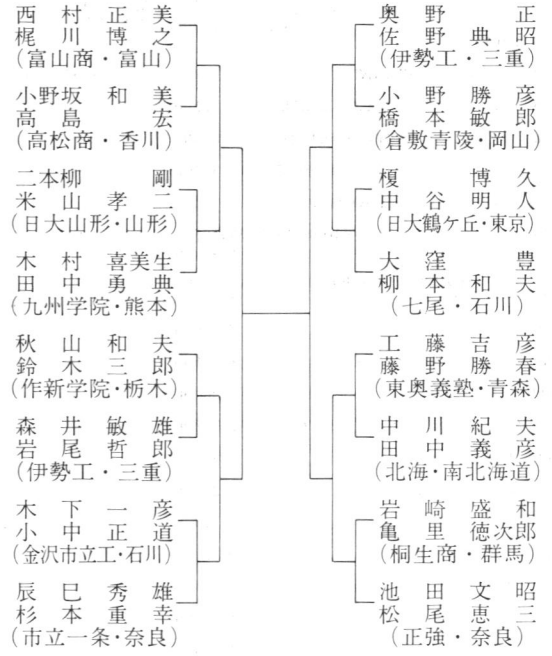
女子団体戦組合せ


四条畷学園高校（大　阪）　1
倉吉西高校（鳥　取）　2
福井商業高校（福　井）　3
守山女子商業高校（愛　知）　4
山形城北女子高校（山　形）　5
九州女子高校（福　岡）　6
巣鴨女子高校（東　京）　7
帯広大谷高校（北北海道）　8
下関南高校（山　口）　9
小松島西高校（徳　島）　10
甲府湯田高校（山　梨）　11
鹿児島高校（鹿児島）　12
松阪高校（三　重）　13
山陽女子高校（岡　山）　14
渋川女子高校（群　馬）　15
吉原高校（静　岡）　16
九州女学院高校（熊　本）　17
新宮高校（和歌山）　18
平商業高校（福　島）　19
善通寺第一高校（香　川）　20
旭学園佐賀女子高校（佐　賀）　21
高岡商業高校（富　山）　22
黒沢尻北高校（岩　手）　23
横浜女子商業学園高校（神奈川）　24
成安女子高校（京　都）　25
26　一条高校（奈　良）
27　北海道江別高校（南北海道）
28　木造高校（青　森）
29　鉾田第二高校（茨　城）
30　松山商業高校（愛　媛）
31　新潟青陵高校（新　潟）
32　宇治山田高校（三　重）
33　園田学園高校（兵　庫）
34　松江家政高校（島　根）
35　諏訪二葉高校（長　野）
36　都城商業高校（宮　崎）
37　真岡女子高校（栃　木）
38　敬愛学園高校（秋　田）
39　川越女子高校（埼　玉）
40　那覇商業高校（沖　縄）
41　福山葦陽高校（広　島）
42　大津高校（滋　賀）
43　長崎商業高校（長　崎）
44　富田女子高校（岐　阜）
45　土佐女子高校（高　知）
46　昭和女子高校（大　分）
47　津幡高校（石　川）
48　精華女子高校（大　阪）
49　宮城県塩釜女子高校（宮　城）
50　我孫子二階堂高校（千　葉）

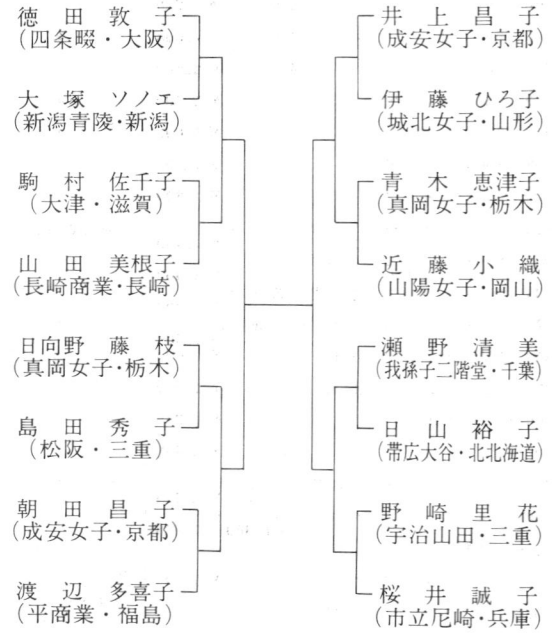
女子ダブルス組合せ（シード16組のみ）



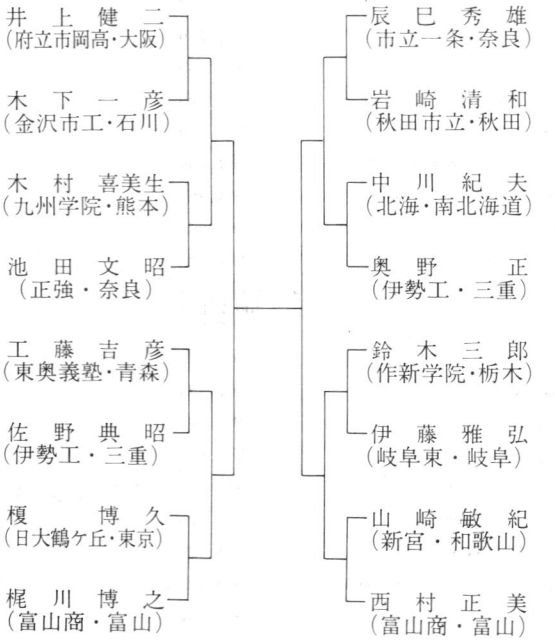
男子ダブルス組合せ（シード16組のみ）



女子シングルス組合せ（シード16選手のみ）



男子シングルス組合せ（シード16選手のみ）



審 査 合 格 用 具

銘柄名	会社名
シャトルの部	
インターナショナルハタチハネエース（1打）¥2,400	羽立工業株式会社
ナイロンシャルルコック“メイビス”（1打）¥1,800	株式会社ヨネヤマラケット
ラケットの部	
No.B60 スワニー（SWANNY） ¥3,800	大阪合繊株式会社
No.B56 エクセレント（EXCELLENT） ¥3,500	〃
No.B50 ハイスピード（HY-SPEED） ¥3,500	〃
No.B45 ハイトーマス（HY-THOMAS） ¥3,000	〃
No.B40 フィアレス（FEARLESS） ¥2,500	〃
No.B35 プロフェショナル（PROFESSIONAL） ¥2,400	〃
No.B30 フェニックスインピリアリ（PHOENIX IMPERIAL） ¥1,700	〃
No.9000 ハイステンレス ¥3,800	株式会社ヨネヤマラケット
No.8000 アルミナハイパワー ¥4,000	〃
No.7000 アルミナエース ¥4,000	〃
No.6500 トップエース ¥3,500	〃
No.6000 ファイブエースデラックス ¥3,500	〃
No.5000 ファイブエース ¥3,200	〃
No.3000 カレッヂエイト ¥2,300	〃
No.2000 キングダイヤ ¥1,800	〃
No.1000 クインハート ¥1,500	〃
No.10 スリーエース ¥1,400	〃
No.8 スリーエイト ¥1,200	〃
No.7 ラッキーセブン ¥980	〃
カァルトンラケット 3.7X ¥6,300	メトロレジャー株式会社
カァルトンラケット 3.7 ¥6,300	〃
カァルトンラケット 3.9 ¥5,700	〃
キャリー 7S フレーム¥3,500	〃
キャリー 7G ¥2,500	〃
No.B−70 セブンティー ¥5,000	河崎ラケット工業株式会社
No.B−69 ブルーリース ¥3,500	〃
No.1200 スタミナデラックス ¥2,500	〃
No.1000 スタミナ ¥2,200	〃
No.204 ファインストローク（張り上げ） ¥1,400	〃
No.206 エバーウイン（張り上げ） ¥1,200	〃
No.210 ハードショット（張り上げ） ¥1,000	〃
No.201 ウイニングコース ¥1,500	〃
オールスチールハタチグラード ¥3,000・3,500 4,000 3種類	羽立工業株式会社
ハタチダイヤトーン ¥2,000	〃
No.8 ウインナー ¥1,100	株式会社トヨダスポーツ
No.1000 ニューミニ ¥1,500	〃
No.2000 ニューブラック ¥1,700	〃
No.7 シルバー ¥850	〃
ティピカル No.7 ¥950	株式会社諸江製作所
ダンデイ No.800 ¥1,150	〃
スナップ No.900 ¥1,350	〃
シルバーデラックス No.1000 ¥1,500	〃
キングクリッパー No.2000 ¥1,800	〃

銘柄名	会社名
キングアロー No.2500 ¥2,300	株式会社諸江製作所
ゴールドキング No.3000 ¥2,800	〃
キングメイト No.3500 ¥3,500	〃
ダンロップマックスプレイフォート ¥3,500	〃
ウェアーの部	
No.120 ショートパンツ ¥2,500	株式会社ヨネヤマラケット
No.121 ショートパンツ ¥1,600	〃
No.122 ショートパンツ ¥1,400	〃
No.142 シャツ（男子） ¥1,500	〃
No.141 シャツ（男子） ¥1,300	〃
No.140 クールネックシャツ ¥1,300	〃
No.241 シャツ（女子） ¥1,300	〃
No.242 シャツ（女子） ¥1,500	〃
No.243 ノースリーブシャツ（女子） ¥1,300	〃
No.200 巻きスカート ¥2,000	〃
No.201 フレアスカート ¥1,500	〃
No.203 プリーツスカート ¥1,300	〃
No.532 ショートパンツストレッチ（男子） ¥2,000	河崎ラケット工業株式会社
No.535 ショートパンツ（男子） ¥1,500	〃
No.500 半袖シャツ（女子） ¥1,400	〃
No.510 半袖シャツ（女子） ¥1,000	〃
No.505 ノースリーブシャツ（女子） ¥1,400	〃
No.517 長袖ハイネックシャツ（女子） ¥2,000	〃
No.590 スコート（フレアー） ¥1,700	〃
No.595 スコート（プリーツ） ¥1,300	〃
No.502 長袖シャツ（女子） ¥1,600	〃
No.594 （巻スカート） ¥2,000	〃
No.516 半袖ハイネック（女子） ¥1,800	〃
No.508 半袖ライン入りシャツ（女子） ¥1,600	〃
No.508 半袖ライン入りシャツ（男子） ¥1,600	〃
No.517 長袖ハイネックシャツ（男子） ¥2,000	〃
No.580 半袖シャツ（男子） ¥1,400	〃
No.510 半袖シャツ（男子） ¥1,000	〃
No.502 長袖シャツ（男子） ¥1,600	〃
No.516 半袖ハイネックシャツ ¥1,800	〃
No.422 ゴーセンハーモニウエアープリーツスカート ¥1,400	大阪合繊株式会社
No.425 ゴーセンハーモニウエアープリーツスカート ¥2,000	〃
No.426 ゴーセンハーモニウエアー巻スカート ¥2,000	〃
No.373 ゴーセンハーモニウエアー半袖シャツ ¥1,500	〃
No.370 男子半袖シャツ（無地） ¥1,000	〃
No.371 女子半袖シャツ（無地） ¥1,000	〃
No.400 男子半ズボン（白） ¥1,200	〃
No.427 巻スカート ¥1,600	〃
No.372 ゴーセンハーモニウエアー半袖シャツ ¥1,500	〃
No.405 ゴーセンハーモニウエアーショートパンツ ¥1,800 大1,900	〃
シューズの部	
バドミントンシューズ ¥1,600	株式会社ヨネヤマラケット
No.396 バドミントンシューズ	河崎ラケット工業株式会社

お送り下さい＝投稿募集

編集部では下記の要領で投稿を募集しております。

◎テ ー マ＝自由。各地のバドミントンに関する話題や本誌に対するご意見やご希望など。また広く読者の方に知らせたいことでも結構です。

◎字　　数＝特に制限しませんが，あまり長いものは編集部で適当にアレンジします。本誌の１ページは約2,000字です。

◎写　　真＝試合における名場面や，スナップなど誌上を飾る写真をお送り下さい。その際必ず，写真の裏に撮影日時，撮影場所，撮影者およびその説明を記入して下さい。

☆なお，お送りいただいた原稿および写真は原則としてお返しできませんので，その旨ご了承下さい。

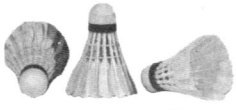
◎お送り先＝〒150 東京都渋谷区神南１－１－１　岸記念体育会館内
日本バドミントン協会出版局　バドミントン界編集部

水鳥 検定合格球

ファストゴールド

ファストシルバー





ファスト印シャトル
コック　製造発売元

有限会社　ジャワ商会

山形市六日町７の28
電話　0263（22）3994(代表)

十月に天津市バドミントンチーム招待か

神戸市総合体育大会に

神戸・天津の友好都市提携準備のため今月初めから訪中していた井尻昌一神戸市助役は六月十六日、神戸市役所で帰国後の記者会見をし「天津駅前では市民二千人の熱烈な歓迎に会った。秋の神戸市総合体育大会に天津市のスポーツ団体一チームを招待することになった」など報告した。

それによると話合いは趙武成天津市革命委員会副主任（天津市副市長）との間に三回、計十一時間にわたって行われ、宮崎神戸市長が天津市を訪れ両市の間で友好都市宣言することが最終的に確認された。さらに十月六、七日の神戸市総合体育大会に天津の卓球、バレー、バドミントンのうち、いずれかの種目の一チームを招待する。

（朝日新聞）

気軽にスポーツを楽しみたい人に

初心者のためのスポーツ教室開く

七、八月に下関で

スポーツを楽しみたいが場所がない、適当な指導者がいない、という人たちのために下関市教委、同体育連盟は七、八月にかけ「市民スポーツ教室」を開く。主に初心者のための教室で、種目はバレーボール、バドミントン、卓球、軟式庭球の四つ。いずれも定員五十人。

気軽にスポーツを楽しみたいという市民は多いが施設の不備が悩み。特に屋内スポーツとなるとゼロに近く、またやりたくても何から始めればいいか見当もつかない、といった声がよく聞かれる。このため市教委体育課と市体育連盟が初心者のためのスポーツ教室を開くことにしたもので、バレーボール、バドミントン、卓球は七月四、六、十一、十三、十八、二十、二十七、八月一、三日、計十日間、午後六時から九時まで市立体育館で行なう。軟式庭球は七月中の毎日曜日午前九時から正午までの木曜日午後五時から日没まで、市営コートで。

このスポーツ教室に六日以上参加すれば修了証がもらえる。市体育課では「まず基礎技術を身につけてもらうのがねらい。健康づくり体力づくりにはもってこいと思う」といっており、これから夏バテのシーズン、スポーツで疲れを吹き飛ばしてもらうハラ。各種目とも五十人になり次第締切り、途中からの入会はダメ。

また同課では夏休みの親子スポーツも計画しており、バドミントンと卓球の二種目を八月一、二、八、九、十五、十六、二十二、二十三、二十九、三十日の十日間実施する。これも五十組で定員になり次第締切り。両方とも希望者は市体育課㉛二七二一番へ。

（山口新聞）

目の不自由な方々にも体育館を

広島・三原市に完成

失明者更生施設「広島聖光学園」（三原市小泉町）にプール二つと体育館ができた。六月二十四日午前十時から落成式を行なった。

プールは、二十五㍍（五コース）とミニ（六×十㍍、水深三十―五十㌢）。

ここの収容者は百二十一人で半盲、全盲が半数ずつ。全く見えない人のため、側面の半分にスロープを付け、幅六十㌢の手すりを設けて、伝い歩きで入れるようにしている。内周の上部にも手すりがある。この構造はミニも同じ。もちろん監視室もつくってある。

プールは、地元のこどもたちに開放、同じ福祉法人で運営している盲老人養護施設「白滝園」のお年寄り五十九人にもミニの方を使ってもらう。

体育館は鉄骨、一部中二階、モルタル仕上げ、五百八平方㍍。バレー一面、バドミントンとバレーの練習場、鉄棒など。音に頼るといった特別の設備はなく、半盲の人が主に使う。

建設費は両方で五千万円。落成式後、鶴峰治尾道高水泳部監督（元オリンピック選手）の模範泳ぎ、三原工高―三原東高のバレーボール試合がある。

（読売新聞）

中国招請否決さる

ＩＢＦ総会で

日本案は反対多数

ＩＢＦ（国際バドミントン連盟）年次総会は七月三日、三十三か国代表を集めてロンドンで開かれ、日本、パキスタン、スリランカ三か国から提案された「台湾追放、中国招請」案を討議した結果、反対多数で否決した。

（読売新聞）

リトルリーグ開く

伊勢で十月末まで

度会郡小俣町恒例の第四回小俣町リトルリーグは、ことしも六月十七日午前九時から小俣小グランドで幕をあけた。

この大会は、小学校四―六年生までが参加するソフトボールリーグ（男子）バドミントンリーグと中学生が行なうバレーボールリーグの三リーグ戦で、その運営などすべて子どもたちが行なう。

競技期間は、十月二十八日までの毎週土曜日で、各チームとも練習は十分。わがチームこそ優勝―とはりきっていた。

（伊勢新聞）

校区民の健康増進のために

体育館を夜間開放

八代市は太田郷体育協会（杉山正会長）を通じて、二中体育館を一般に夜間開放することになりこのほど開館式を催した。席上、さっそく三十人が利用を申し込んだ。同体育館が開放されるのは火、水、木曜の七時半から十時まで。当初は火曜バドミントン、水曜卓球、木曜バレーの三種目。各種目とも体育指導員が実技指導に当たるため初心者でも気軽に汗を流せる。

太田郷校区は従来、スポーツが盛んな地区で、住民約二万人のほとんどが年間を通じて行なわれるソフトボール、ゲートボール、歩け歩け、マラソン、運動会など各種大会に参加している。しかし、昼間はスポーツを楽しめない一般社会人にとって夜間は唯一のスポーツが出来る時間。時折り臨時に借りていた同体育館が、これからは一年を通じて利用できる。

同協会は「校区民の健康増進を図るため、日常的に練習出来る施設として同体育館を借用した。住民の人が慣れたら、親子体操、レクリエーション、卓球、バドミントン、バレー大会を催したいと思う」と言っている。利用料は一人年間三百円。

（熊本日日新聞）

カギッ子にもスポーツを

豊橋の小学校

愛知県豊橋市野依町、野依小学校（金田守義校長、児童二百三人）では、農村カギッ子対策として専任指導員を置き、校庭図書室などで学習、スポーツ、しつけ、情操教育などを指導、よい子づくりに着々成果をあげている。物価の値上げで主婦のパートタイマーなど共稼ぎ家庭がふえている打、カギッ子対策は、いっそう注目されてきている。

同校のカギッ子専任指導員は野依町南郷四二、主婦鈴木雅美さん(三)。

中学校家庭科の教員免状を持っているが、教員の経験はない。鈴木さんの受け持つカギッ子は一年生から四年生までの七十六人。毎週月曜から金曜まで（午後二時から五時まで）バレーボール、バドミントンなどをしたり、図書室で読書、自主学習の指導、紙芝居で面倒をみている。

（読売新聞）

二千人が汗流し遊ぶ

彦根市でレクリエーション大会

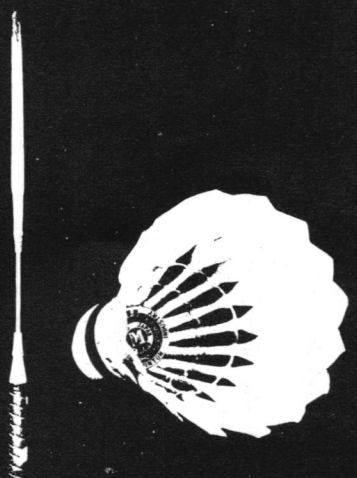
〝体力づくりと創造性の伸展〟をテーマに掲げた第二十回県レクリエーション大会が、六月二十四日午前九時半から彦根市校原町、彦根総合運動場で行なわれ、参加者約二千人が汗を流して遊んだ。

これは生活にゆとりのある体力づくりの生活を送ってもらおうと県教委、彦根市教委など六団体が主催して開いたもの。市内をはじめ長浜市や能登川町など近隣市町から親子づれでやってきた一千八百五十人が参加、開会式のあとタル乗りや輪投げ、ホップラーなどのゲームや、親と子のバレーボール、バドミントンなどの競技を楽しんだ。

特に今回は、ゲームにも創造性を持たせようと、県、市のレクリエーション協会の指導者が付きそい、おもしろい変わった遊びを工夫し合っていた。

（滋賀日日新聞）

N. B. I. のC. M. BRAND



バドミントンの気品
CMの風格

!!ご存じですか!!

★ 我国でシャトルコック製法を一番先に機械化して水鳥シャトルを普及したのはCMです。
★ N.B.I はバドミントン普及発展のために製造から直売システムです。
★ 現金でお申込になれば卸価格でお求め出来ます。

日本バドミントンインダストリ株式会社
東京都三鷹市井ノ頭4－8－7　TEL 0422（47）3331（代）－3

歩行者天国でバドミントン
「道路は遊び場」の実験
用意したラケットはたちまち品切れ
——ただし警視庁は渋い顔



「路上バドミントン」を楽しむ人たち

世界一ながーい歩行者天国。東京の上野と銀座を結ぶ中央通五・五キロが毎日曜、歩行者に開放されることになったが、初日の十日、上野の一角でちょっとした〝実験〟が行なわれた。

「路上バドミントン」。せっかくできた広場だから、ただ歩くだけではもったいない。スポーツを楽しんでもらおう——と、あるスポーツ用具メーカーが考えだした試みだが、意外と好評。警視庁は混乱を考え「道路のスポーツ利用」に難色をみせているが、今後の歩行者天国のあり方を示す一つの例として注目していいだろう。

十日午後二時二十五分、上野のMデパートの近く。「ご自由にお使いください。歩行者の迷惑にならないように楽しんでください」と書かれた大きな箱が歩道わきに置かれた。中にはバドミントンのラケット二十本と羽根が入っている。「はたして、使ってくれるかな」メーカーの担当者はちょっぴり不安な表情だったが、置いて五分もしないうちに、箱はからになってしまった。

あいにく延べ百十四万人という人出でスペースがなく、思い切った打ち合いはできず〝実験〟ということもあって二十分ほどで〝閉店〟してしまったが、つかの間のプレーを楽しんだ会社員中村敦さん(三五)は「いいですね道路の片側を区切ってやったらどうかな。通行人同士が飛び入りで技を競うのも面白いじゃないですか」。

担当者の一人も「こんなにすぐさばけたんだから、みんなスポーツに飢えてるんですよ。警察が許してくれればラケットを百本ぐらいにふやして、ネットも張って本格的なものにしたい。トップ・プレーヤーに来てもらって路上教室を開いたら、と思うんですが」

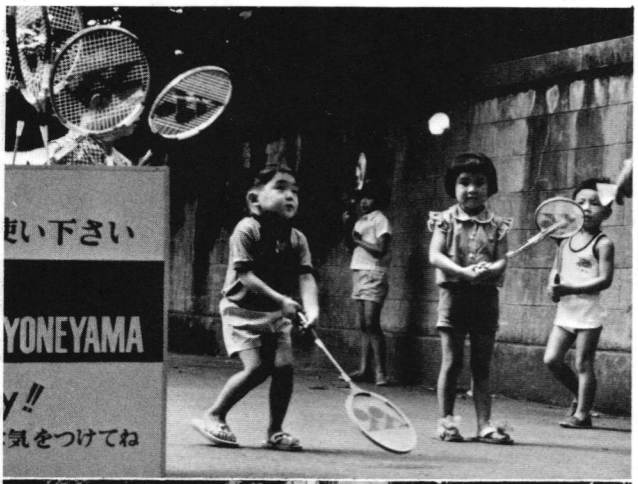
警視庁では、裏通りなどのいわゆる〝ミニ歩行者天国〟は別として、上野や銀座のような人通りの多い特定区域の歩行者天国については〝広場〟ではなく、あくまで〝道路〟としてみていること。さらに見物人が殺到した場合の警備、火事など緊急時での道路確保という点から、スペースをとるスポーツ活動は難色を示しているので「路上スポーツ大会」は早急には実現しそうもない。

しかし、西洋諸国では、休日に一部の道路から車を締め出して、路上庭球大会を開いている所が多い。日本庭球協会でも「一種のデモンストレーションですが、通行人は無料で一流選手とプレーを楽しめるんです。うらやましいですよ」と話しているが、ブームともいえる歩行者天国への関心が落ち、かなりのスペースが確保できるようになった場合の使い道を考えなければという声は強い。

車を追放し、道路が人間の手にもどった。しかし、それが、単に「車のいない道路」でしかなかったら、しょせん〝交通地獄〟の中での〝鬼のいぬ間の一時〟でしかないだろう。かって道路は子どもたちの格好の遊び場であった。その意味からも「路上バドミントン」の実験は興味あるものではないだろうか。

都内の裏通りを バドミントン解放区に

各区役所・町会・メーカーが連係プレー 底辺拡大へ新しい試み





7月21日から、各学校は夏休みにはいったが、各区では子供たちのために、道路解放を実施している。

文京区では、約50か所、距離にして、約7キロ。23区を総計すると、約35万平方メートルの道路が解放されていることになる。

しかし、今までのところ、肝心の子供たちは、この小さな広場をどう使ったらよいか、また、ここで何をしたらよいのかがわからず、とまどっている状態である。

そこで、文京区をはじめとする道路解放と積極的に取り組んでいる区では、その区内の町会を通じて、遊び用具の提供を検討し、さして場所をとらない、危険がない、ということで、バドミントンが着目された。

そして、この解放された路上を有効に失うべきであり、やはりバドミントンが最適であろうと考えていた、用具メーカーのYラケットは、各区に対して用具の提供を申し入れ、都内40地区で、話合いがつき、1地区あたり、ラケット20本、シャトル18コ、置台1台の提供が実現した。



チビッ子 道路を占拠!!

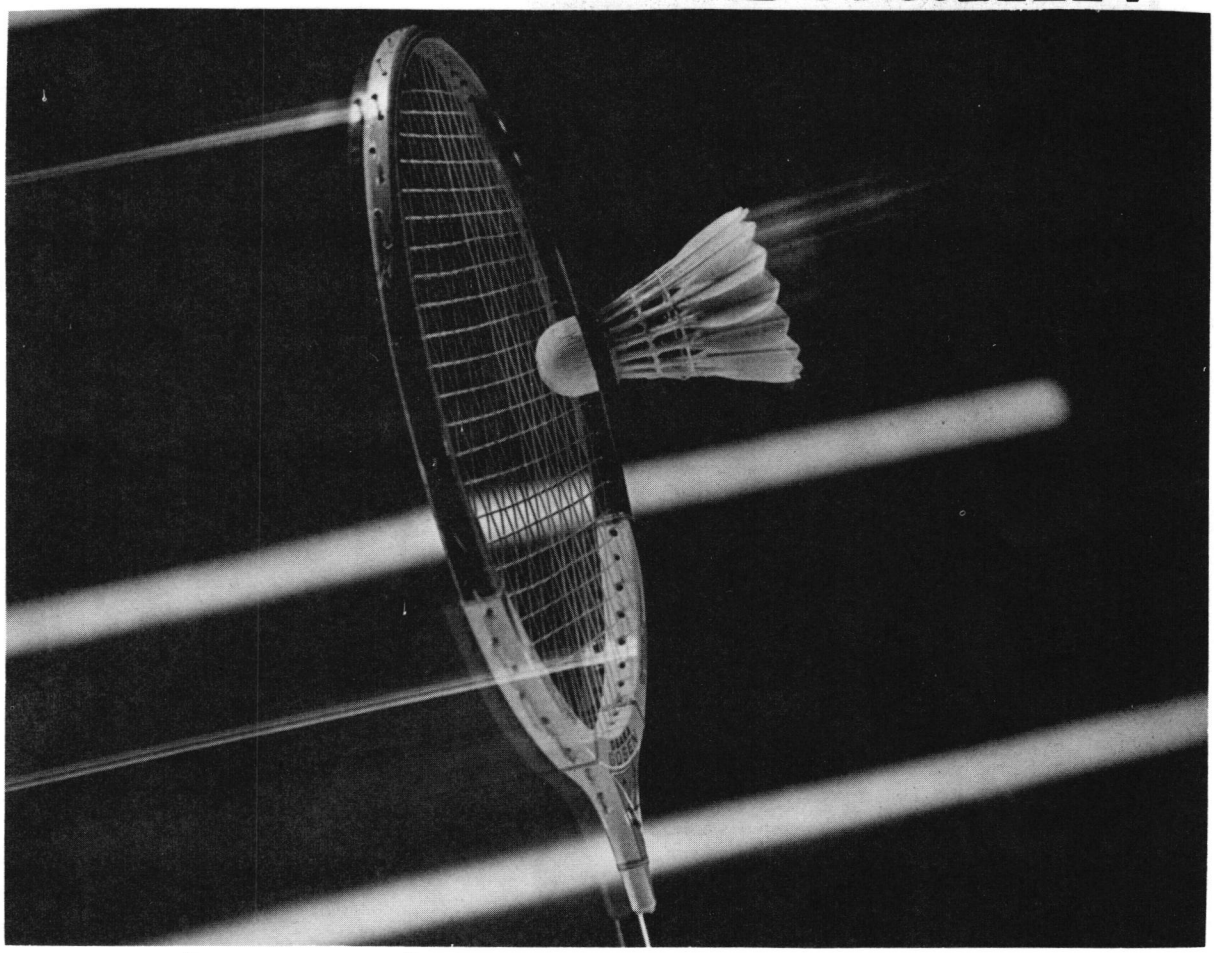
7月22日、文京区湯島では、50人ほどの子供たちが集まり、用意したラケットはあっという間に持ち出され、幅10メートル長さ100メートル余りの〝広場〟は子供たちに完全に占領された。

指導にあたった、ヨネヤマラケットの担当者も、〝オジさん、教えてヨ、一緒にやってヨ〟とあちこち引っ張り回され、テンテコ舞の騒ぎだった。

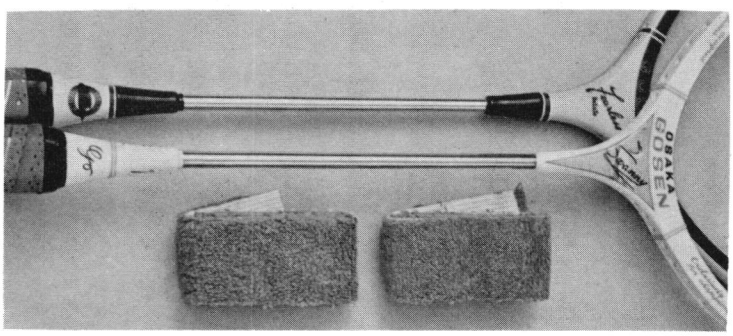
遊び場の少ない東京の子供たちに、場所の提供だけでなく、その道具も提供し、バドミントンのもつ楽しさを教えるということで、この試みは高く評価されてよいのではないだろうか。

《新発売》

Swannv



この確かなバイブレーション。
それはスワニー。



特殊合板の力強いフレームに、従来のものより長いステンレス・シャフトの強靭性が強力なバイブレーションを生み、重さも122g以下と今までより軽くなり、それがスピードとパワーの素晴しいバランスを構成し、ふりもシャープな一級品ラケットをつくりました。

No.β スワニー〈フレーム・カバー付〉 ¥3,800

☆お買い上げになりますとタオルグリップがついています。

大阪合繊株式会社
本　社・大阪市東区豊後町4 ☎(06)942-5816 代
東京営業所・東京都台東区鳥越1-26-1 ☎(03)862-6576 代

帯農と帯大谷に栄冠

全道一決まる

北海道

◆全道高校体育大会（6月16、17日＝室蘭中）

◇男子団体　▽決勝
帯　農　3―2　札幌静修

▽三位決定戦
所　得　3―2　札幌静修

◇男子ダブルス　▽決勝
中川・田辺　2―1　松橋・増山
（北海）　（帯農）

◇女子ダブルス　▽決勝
石沢・八木　2―0　山本・国本
（所得）　（苫中央）

◇女子団体　▽決勝
帯　柏　葉　3―0　札幌第一
帯　大　谷　3―1　江　別

男子は東奥義塾
女子は木造が制す

女子複で聖愛が一矢

青森県

◆第26回県高校総合体育大会（6月17、18日）

◇男子団体　▽準決勝
東　義　3―0　弘　高
青　商　3―1　青　工

▽決勝
東　義　3―0　青　商

◇女子団体　▽準決勝
工藤・藤野　2―0　山下・成田
赤坂・苫米地　2―0　宮川・外崎

▽決勝
工　藤　藤　野　2（15―3、15―4）0　赤　坂　苫米地

◇男子ダブルス　▽準決勝
千　葉　3―2　柴　田
木　造　3―0　白　菊

▽決勝
木　造　3―2　千　葉

◇男子ダブルス　▽準決勝
工藤・藤野　2―0　山下・成田
赤坂・苫米地　2―0　宮川・外崎

▽決勝
工　藤　藤　野　2（15―3、15―4）0　赤　坂　苫米地

◇女子ダブルス　▽準決勝
渡辺・千葉　2―0　三浦・高坂
会津・長谷川　2―0　葛西・秋元

▽決勝
会　津　長谷川　2（15―6、15―11）0　渡　辺　千　葉

◇男子シングルス　▽準決勝
工　藤　藤　野　2―0　三　上　間　山

▽決勝
工　藤　藤　野　2（15―13、15―8）0　藤　野　高　坂

◇女子シングルス　▽準決勝
高　坂　2―0　村　越
松　谷　2―0　榎　本

▽決勝
高　坂　2（6―11、11―7、11―5）1　松　谷

仙台では中学生が熱戦を展開

宮城県

◆第22回仙台市中学校総合体育大会（6月23、24日＝二中・聖ウルスラ学院体育館）

◇男子シングルス　▽準々決勝
二　瓶　2―0　佐　藤（七　郷）
千　葉　2―0　菅　原（宮城野）

菅　野　2―0　菊　地（長　町）
鈴　木　2―0　武　田（宮城野）　（台　原）　（二　中）

▽準決勝
二　瓶　2（9―6、9―5）0　千　葉
鈴　木　2（9―4、9―3）0　菅　野

▽決勝
鈴　木　2（9―6、9―6）0　二　瓶

◇男子ダブルス　▽準々決勝
丹野・福地　2―0　堀江・菊地（五　橋）　（東　華）
佐藤・若生　2―0　吉田・高橋（宮城野）　（南小泉）
越浦・遠藤　2―0　渡辺・大友（長　町）　（岩　切）
安達・池田　2―0　大沢・平山（二　中）　（台　原）

▽準決勝
丹野・福地　2（11―2、11―1）0　佐藤・若生
安達・池田　2（11―2、11―0）0　越浦・遠藤

▽決勝
安達・池田　0（1―11、11―8、11―3）1　丹野・福地

◇女子シングルス　▽準々決勝
品　川　2―0　熊　沢（ウルスラ）　（西多賀）
中　地　2―0　保　坂（上杉山）　（二　中）

高橋恵　2―0　呂（ウルスラ）　（二　中）
板　橋　2―0　荘　司（台　原）　（五　橋）

▽準決勝
品　川　2（9―7、9―7）0　中　地
高橋恵　2（9―0、9―0）0　板　橋

▽決勝
品　川　2（3―9、9―1、9―2）1　高橋恵

◇女子ダブルス　▽準々決勝
宍戸・佐々木（ウルス）　2―0　沢田・三浦（一　中）
加藤・片山（五　橋）　2―0　高橋・川村（愛　宕）
菅井・菅田（六　郷）　2―0　早坂晴・早坂陽（東仙台）
島田・田村（二　中）　2―0　菅谷・佐藤（八　軒）

▽準決勝
加藤・片山　2（9―0、9―3）0　宍戸・佐々木
菅井・菅田　2（0―9、9―1、10―9）1　島田・田村

▽決勝
加藤・片山　2（9―3、9―7）0　菅井・菅田

作新は5度目、真岡女は15連勝飾る

個人戦もともに独占

栃木県

◆県総合体育大会（6月22、23日＝県体育館）

◇男子団体　▽準決勝
作新3－0今市工
真岡農3－1真岡工

▽決勝
作新3－0真岡農
鈴木2（15－11、11－0）石川
秋山2（15－11、11－0）上野
村上2（15－4、15－5）0高野
鯨井
上2（15－2、15－8）0上野
（作新は五度目の優勝）

◇女子団体　▽準決勝
真岡女3－0宇都宮女
真岡農3－0作新農

▽決勝
真岡女3－1真岡農
青木2（15－8、14－18、15－4）1石崎
増山
日向野2（15－8、15－5）0松井
石田
石田1（4－11、11－8、2－11）2石崎
黒川

◇女子シングルス　▽準決勝
日向野2（11－3、11－5）0岩崎
青木2（11－1、11－1）0黒川

▽決勝
日向野2（11－2、9－11、11－8）1青木

◇男子ダブルス　▽準決勝
鈴木・秋山2－0加藤・野口（作新）（真岡工）
高野・芦野2－0村上・鯨井（真岡農）

▽決勝
鈴木2（15－5、15－8）0高野
秋山
芦野
◇女子ダブルス　▽準決勝
青木2－0坂入村
増山
日向野2－0石崎
石田
黒川

▽決勝
日向野2（15－9、12－15、15－9）1青木
石田
増山
◇男子シングルス　▽準決勝
鈴木2（15－8、15－7）0高野
村上
鯨井
村上2（15－6、15－12）0鯨井

▽決勝
村上2（15－6、15－5）0鈴木（作新）
（作新）

茨城県

◆第9回県民総合体育大会（6月23日）

◇団体決勝
石岡一3－0山方南

◇高校女子
鉾田二3－0石岡二

◇高校男子
石岡一3－0山方南

◇中学女子
阿見2－0石岡

◇中学男子
明野2－1石岡

山梨県

◆全国高校総合体育大会県予選（6月24日＝甲府一高）

◇男子ダブルス準決勝（代表決定）
石原・米倉2－0川崎・樫山（甲府商）（巨摩）
渡辺・平田2－0志茂・橋爪（甲府商）（甲府商）

▽三位決定
川崎・樫山2－0志茂・橋爪（巨摩）（甲府商）

◇男子シングルス準決勝（代表決定）
石原（甲商）2－1芦沢（甲工）
米倉（甲商）2－0渡辺（甲商）

▽三位決定
芦沢（甲工）2－0渡辺（甲商）

▽決勝
石原（甲商）2－0米倉（甲商）

◇女子ダブルス準決勝（代表決定）
天野・坂本2－0相良・雨宮（甲府一）（甲府商）
落合・五味2－0駒井・江原（湯田）（甲府二）

▽三位決定
駒井・江原2－1相良・雨宮（甲府二）（甲府商）

▽決勝
落合・五味2－1天野・坂本（湯田）（甲府二）

◇女子シングルス準決勝（代表決定）
坂本（甲二）2－1落合（湯田）
天野（甲二）2－0五味（湯田）

▽三位決定
落合（湯田）2－0五味（湯田）

▽決勝
坂本（甲二）2－0天野（甲二）

富山県

◆第11回県中学校総合選手権大会（6月27日＝高岡市民体育館）

◇男子団体　▽準決勝
城端3－1富山東部
上庄3－2利賀

▽決勝
城端3－0上庄

◇男子個人　▽準決勝
石田・野村2－0山田・早川（氷見南）（城端）
稲垣・宮崎2－0米倉・高桑（上市）（利賀）

▽決勝
石田・野村2－0稲垣・宮崎

◇女子団体　▽準決勝
上庄3－0上市
氷見北部3－0富山東部

▽決勝
氷見北部3－0上庄

◇女子個人　▽準決勝
茶木・小林2－1清水・金田（氷見北）（氷見北）
小川・中2－0沢井・粟屋（氷見北）（上庄）

▽決勝
小川・中2－0茶木・小林
（団体男子城端、女子氷見北部はともに初優勝）

岐阜東、3年連続5度目
富田女は2年ぶり6度目

岐阜県

◆第20回東海高校総合体育大会（6月24日＝富田女子高）

◇男子 ▽準決勝

岐阜東 3－0 東海（岐阜）
伊勢工 3－2 吉原工（三重）

▽決勝

岐阜東 3－1 伊勢工（岐阜東は三年連続五度目の優勝）

◇女子 ▽準決勝

富田女 3－0 富士見女（岐阜）
松阪 3－1 吉原（三重）

▽決勝

富田女 3－2 松阪（富田女は二年ぶり六度目の優勝）

男子金沢大A、
女子は小松協会が優勝

石川県

◆第4回石川県民大会（6月24日＝金沢大学）

◇男子A級

▽準決勝

金大A 3－2 小松製作所
金大B 3－2 金大医学部

▽決勝

金大A 3－0 金大B

山本 2（15－9）（15－10）0 上野
川島 2（10－15）（15－12）1（15－3）0 山田
西藤 2（15－3）（15－6）0 稲葉
南部 2（15－10）（16－14）1 紙沢

◇男子B級

▽準決勝

金大A 3－0 金大医学部
金大B 3－2 金大本部職員

▽決勝

金大A 3－0 金大B

山本 2（15－6）（15－4）0 上野
五味 2（15－3）（15－6）0 稲葉
吉田 2（15－3）（15－8）1 紙山
山口 2（15－3）（14－16）1 紙沢

強し、山陽女
全種目を制す

広島県

◆中国高校選手権（6月23、24日＝松江工、松江農林高）

◇男子団体 ▽準決勝

境港工 3－2 下関中央工
倉敷青陵 3－1 松江北

▽決勝

境港工 3－1 倉敷青陵

浜名 2－0 難波
宮本 2－0 武者
安田 0－2 小野
山根 2－0 橋本
安田 2－0 武者
浜名 2－0 小野

◇女子団体 ▽準決勝

岡山山陽女 3－0 島根商
松江家政 3－1 倉敷青陵

▽決勝

岡山山陽女 3－0 松江家政

原田 2－0 宇川
藤原 2－0 西山
近藤 2－0 内角
国定 2－0 角田
近藤 2－0 藤原

山口 2（15－6）（18－13）0 稲葉

◇女子団体戦

▽準決勝

小松協会 2－0 大同工業
七尾サーク ル 2－1 鹿島体協B

▽決勝

小松協会 2－0 七尾サークル

塗師 2（15－6）0 浦部
角谷 2（15－5）0 佐藤
角谷 2（11－0）（11－0）0 浦部

◇男子シングルス ▽準決勝

浜名 2－1（下関中央工）永富
大野 2－1（倉敷工）上利（下関中央工）

▽決勝

浜名 2（15－8）（15－7）0 大野

◇男子ダブルス ▽準決勝

大野 藤原 2－0（倉敷工）大土井 山田（近大福山）
小野本 2－0（倉敷青陵）永富 山本（下関中央工）

▽決勝

大野 藤原 2（15－7）（6－5）1（15－3）小野 橋本

◇女子シングルス ▽準決勝

近藤（岡山山陽女）2－0 国定（岡山山陽女）

原田（岡山山陽女）2－0 藤原（岡山山陽女）

▽決勝

近藤 2（11－8）（11－6）0 原田

◇女子ダブルス ▽準決勝

原田 藤原（岡山山陽女）2－0 小寺 日原（岡山山陽女）
近藤 国定 2－0（岡山山陽女）小林 野（倉敷青陵）

▽決勝

原田 藤原 2（15－8）（15－5）0 近藤 国定

和歌山県

◆県高校体育大会（6月10日＝星林高）

◇男子 ▽シングルス

山崎 敏紀（新宮）2－0 岩原 好高（新宮商）

◇女子 ▽シングルス

橋本 直子（新宮）2－0 松原 好見（新宮）



今月のことば

そんなね、肉体の疲れなんて一晩寝れば、けろっとなおってしまうもんですよ。精神的な疲労はなかなか、むずかしいですがね――金田正一・ロッテ監督（テレビのインタビューから）

今シーズン、プロ野球パ・リーグの人気を一挙に盛り返したカネやんの、面目躍如たるひと言である。

彼のいう通り、人間はいろんな現象にうまく適応するようにできており、疲れれば自然に眠くなってしまう。そして、どんなに疲れたといっても、肉体は一晩寝れば回復するのが普通である。だから、もし、疲れが翌日に残り、翌々日はさらに疲労が蓄積され ということであれば、異常であると考え、健康診断を受けた方がいいだろう。

きみ思い悩むことなかれ
精神の疲労を蓄積するのは損

もちろん、体力以上に、無理して体を使ったために、こうしたことが起こることは、ないわけではない。が、そういう場合も、原因は栄養不良が大部分、だという。

「最近、若い人々の中にも、何かするたびごとに疲れた疲れたといって、ゴロゴロしているのを見かけることがあります。こういう人々に面接をして、よく聞いてみますと、朝寝坊したため朝食を食べてこなかったとか、昼はラーメンだけしか食べていないというのがほとんどです」（小野三嗣「健康をもとめて」より）

バドミントンをやっている皆さんは、まさか、こんなことはやっていないと思うが、まず何より健康第一。食事だけはきちんととって、ぐっすり寝る習慣をつけるようにしたい。

ま、栄養の話はさておき、疲れた、と感ずるもう一つの要因は、大体が神経的なものであって、その場合は、実際の疲労度以上に疲れを意識するものだ。

コーチに叱られた、やらされたことがよくできず。いやになってしまった、どうもスランプだ、チクショウ、あいつが気に食わない、ああ、おれはどうしたらいいだろう…等々。

どういう場合でも、自ら進んで参加し、活動するようでなければ、効果が上がらないのは当然だ。さて、そんなとき、どうしたらいいだろう。きわめて簡単、思いわずらうことなかれ、だ。

そんなことといったって…と反論するかもしれない。しかし、考えても見結え。「考えたからといって、なにか事情が好転するのだろうか」。もし、あんなやつとはプレーしたくない、といったって、きみがクラブをやめる以外、方法がないだろう。しかし、やめられないのなら、考えるだけムダなこと。

人間は考える葦である、といっても、解決のつかないこと、結論の出ないことまで考えても仕方がない。「オレのためにチームが負けた」――いいじゃないか、次からがんばれば。少くとも一晩寝て考え悩むのを、延ばす。次の日になれば、気分は変わり「なるようになるさ」と思うはずだ。

各種大会レポート順次登場
……次号予告

前号「編集室から」でお知らせした通り、ようやく月に二号を平行して出し、追いつきペースになってきました。次号も、二号、きびすを接して発行することになりそうですが、とりあえず、現在、待機しているものに日本協会の各種競技会がありますので、それを順次、登場させます。

まず沖縄国体、これは日本協会派遣役員として現地を見てきた協会森友副会長のルポと記録を紹介。その他、社会人選手権や実業団選手権、社会人×学生など。

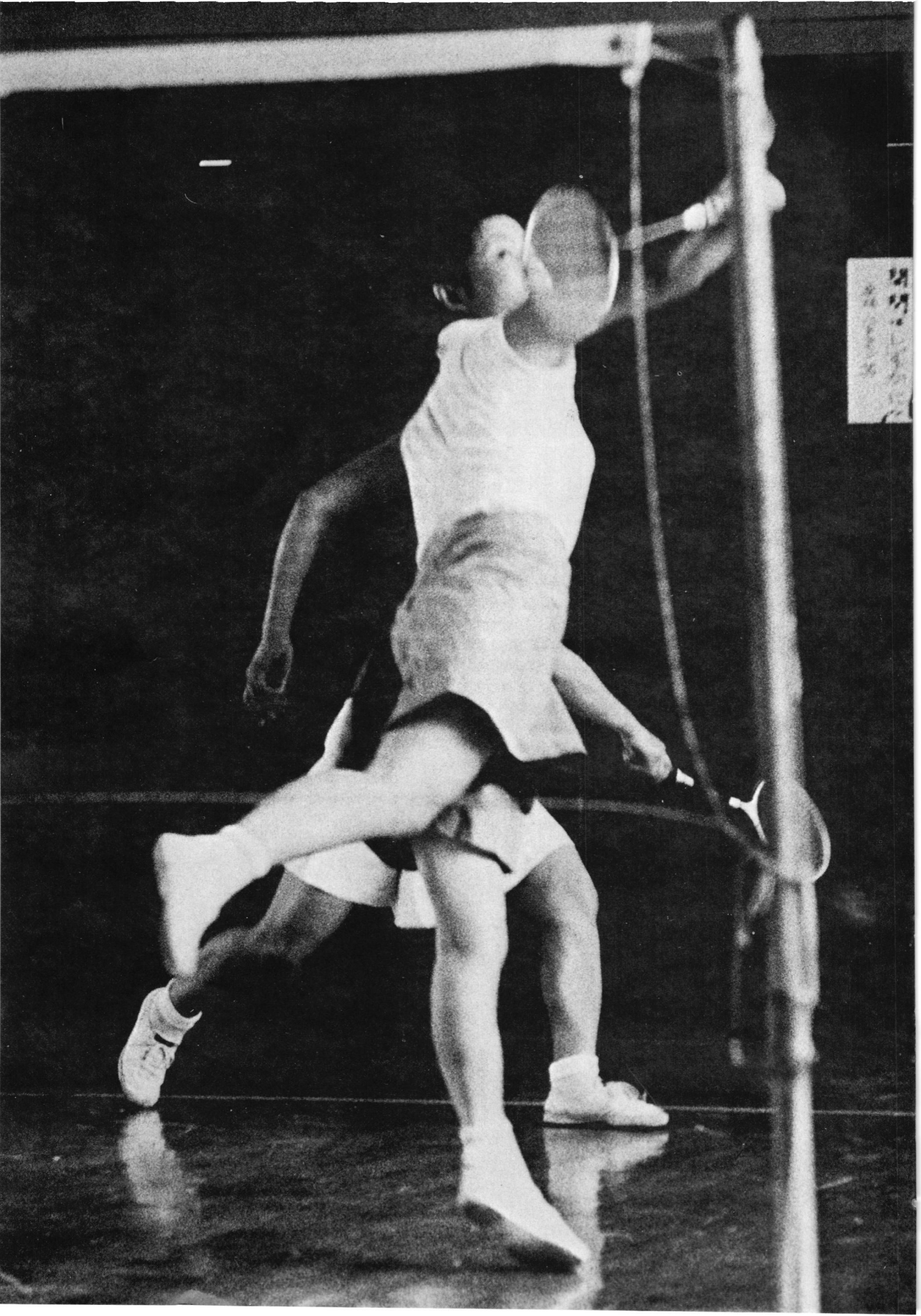
そのほか、中国問題と国際情勢や、中国を迎える日本勢の強化合宿のもようを多角的にレポートする予定。各地の便りや協会の動き、技術講座などは例月通りです。

関東地区各大学の夏季合宿日程（近くの人は見学のチャンスだ）

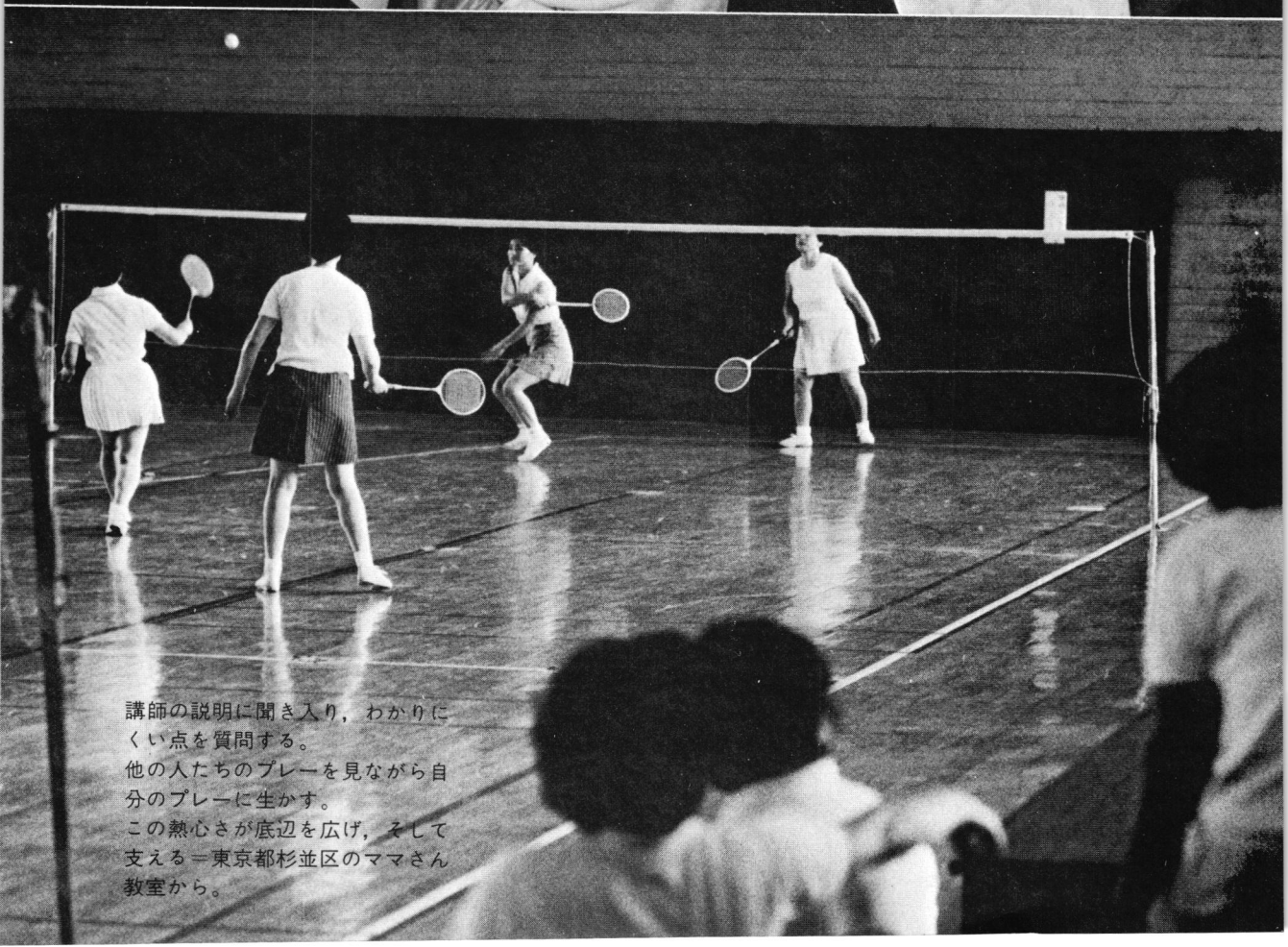
〔法大〕 8/19～8/22奈良県正強高
〔中大〕 8/25～9/1愛知県豊田市トヨタ自工 **〔日大〕** 8/28～9/1石川県七尾市営体育館 **〔日体大〕** 男子＝8/23～8/30東京、日体大体育館 **〔青学大〕** 9/3～9/6山形県酒田市（男・女）
〔日女体大〕 9/4～9/9東京、二階堂高 **〔日体大〕** 女子＝8/21～8/25群馬県渋川市・渋川中学体育館、8/26～8/30東京日体大体育館 **〔東女体〕** 8/20～8/26山形県新庄市 **〔昭女大〕** 9/4～9/9和歌山県南紀青少年スポーツセンター（以上一部校）
〔慶大〕 8/18～8/25横浜・慶応日吉 **〔大東大〕** 7/10～7/16群馬県サルガ峡 **〔明大〕** 8/19～8/25香川県立体育館 **〔大妻女大〕** 8/11～8/17長野県戸穏 **〔東学芸大〕** 7/29～8/4東京・同大学内 **〔共立女大〕** 9/1～9/5山梨県河口湖付近
〔バドミントン界〕第45号

昭和48年6月25日 印刷
昭和48年7月1日 発行
編集兼発行人 川端昇市
発行所 東京都渋谷区神南一の一の一 岸記念体育館内 日本バドミントン協会
電話 四六七・三一一一（内線）三五一 四六七・七〇九五（直通）
郵便番号・一五〇
振替口座・東京三二一九三
印刷所 東京都豊島区南大塚二一二九 明宏印刷株式会社
定価 百三十円

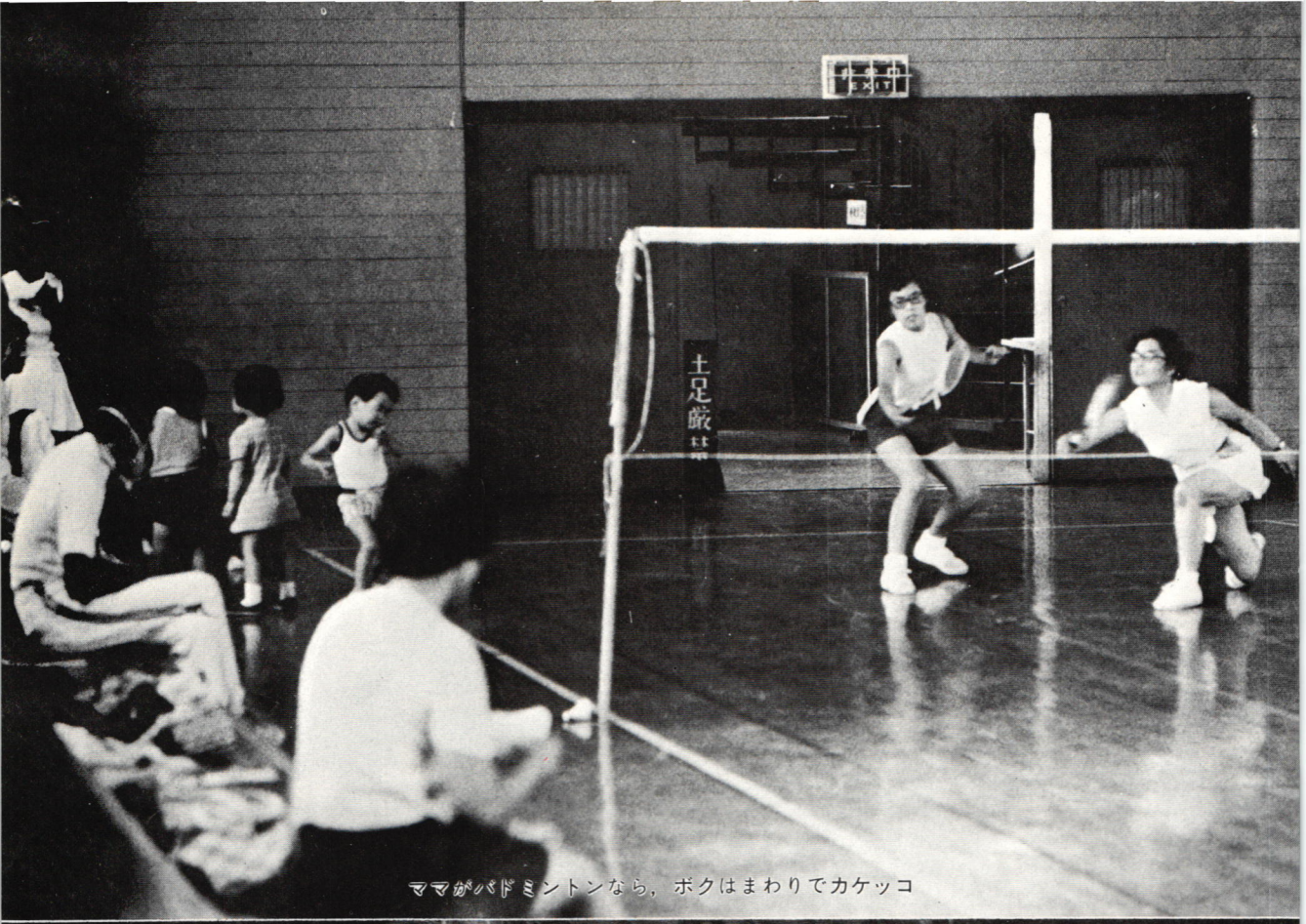
©無断転載を禁ず







講師の説明に聞き入り，わかりにくい点を質問する。
他の人たちのプレーを見ながら自分のプレーに生かす。
この熱心さが底辺を広げ，そして支える＝東京都杉並区のママさん教室から。



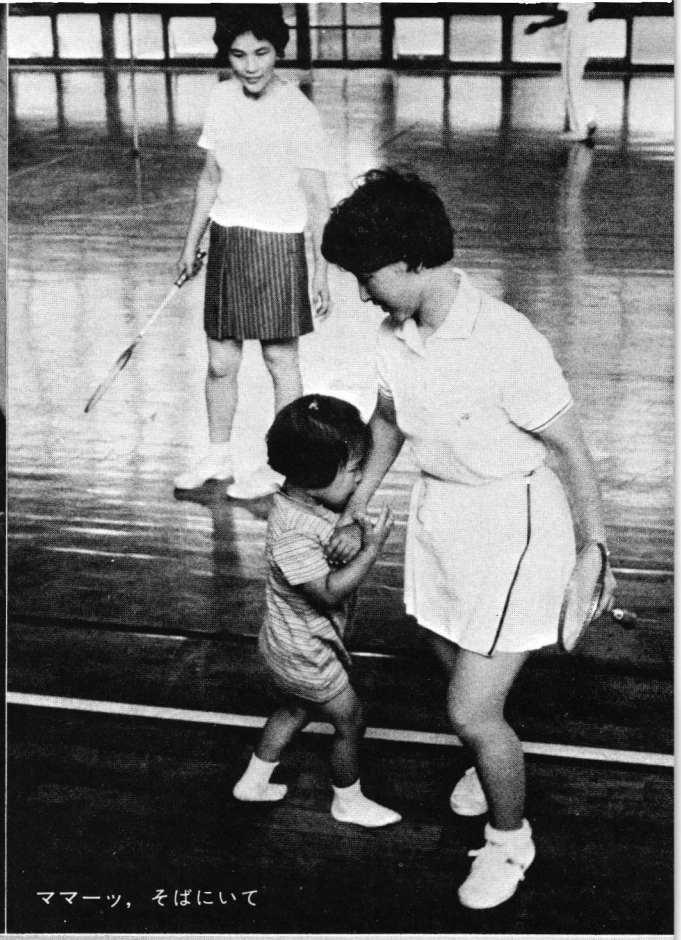
ママがバドミントンなら，ボクはまわりでカケッコ



整理体操もきちんと



どうもお疲れさま

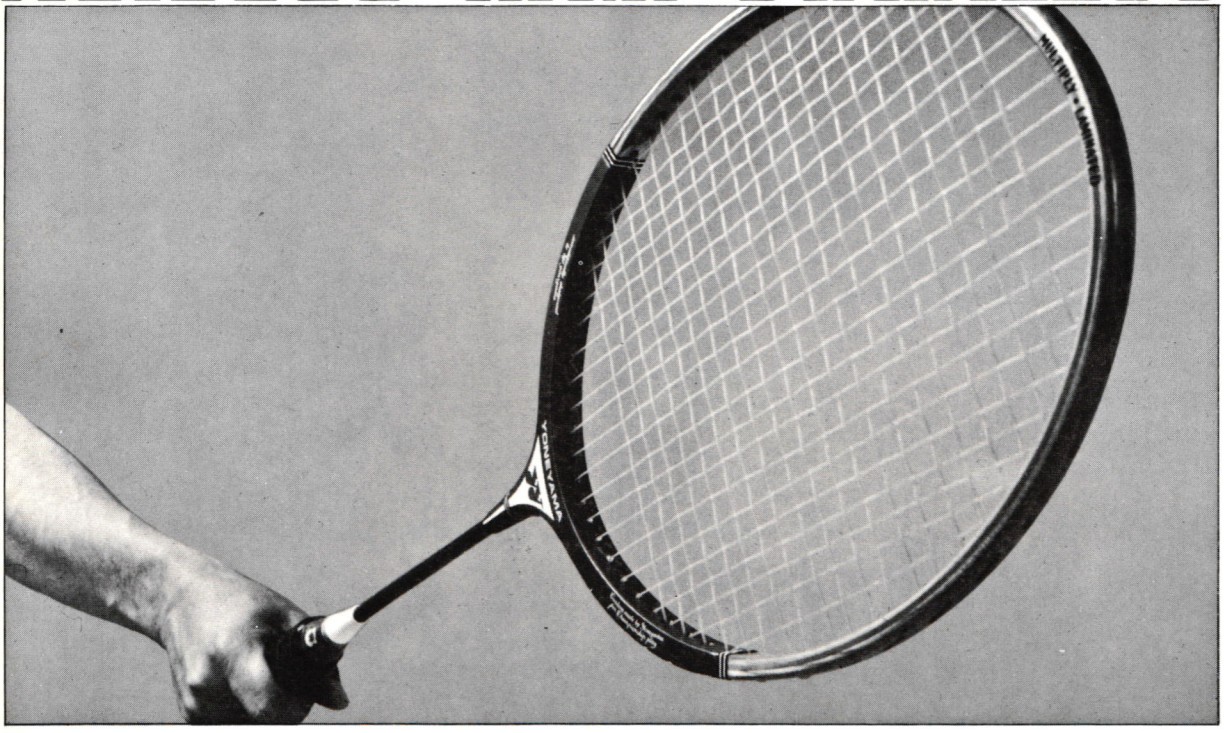


ママーッ，そばにいて



ボクもてつだうョ（いずれも杉並で）

No.9000 HIGH STAINLESS



未知のちからを隠しもつ

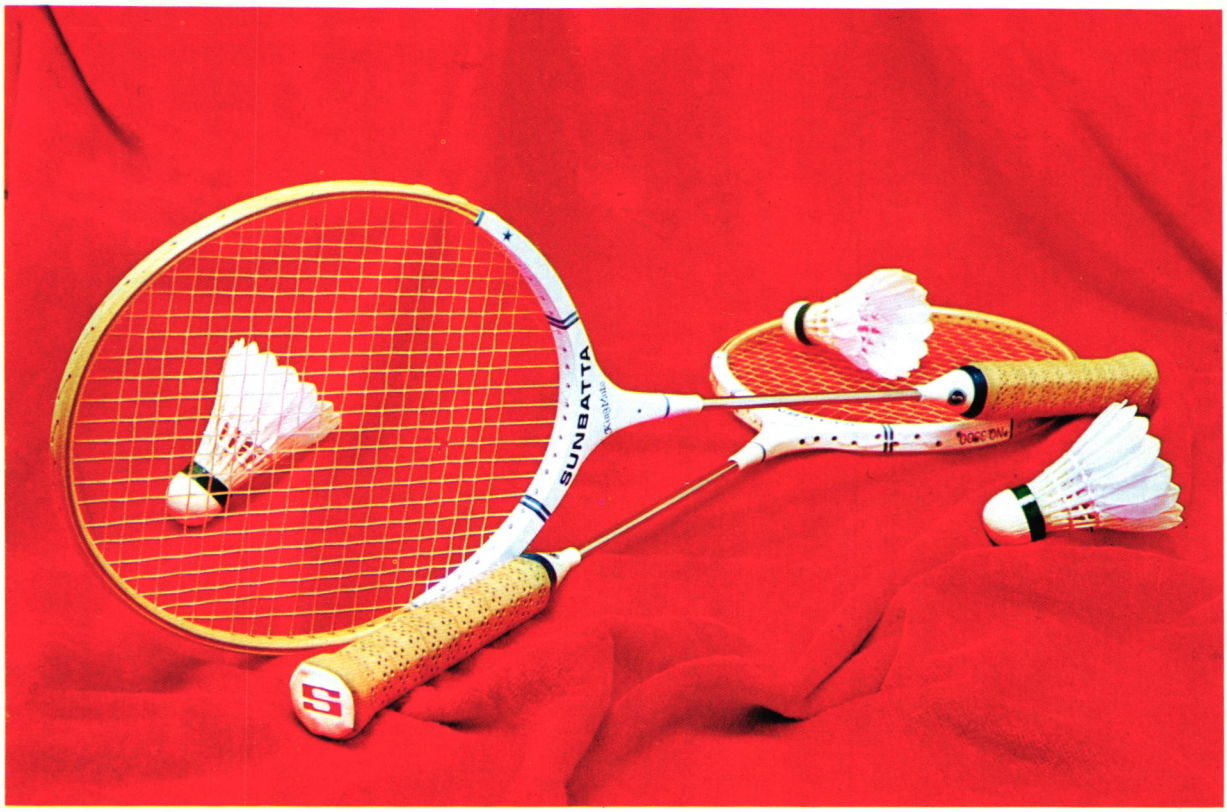
ステンレスのシャフト

しぶとい弾力。まったく鋭い切れ味。瞬間に炸裂する攻撃力。いままでのバドミントンラケットでは、とても出せなかった鮮烈なパワーです。シャフトにステンレスの特性を生かしきってありますから、難度の高いテクニックも思いのまま。これぞ、バドミントンを科学するヨネヤマの、新しい自信作です。その名をハイステンレス。その真価は、世界に点在する一流プレイヤーたちに問いたい。

No.9000ハイステンレス/¥3,800(フレームのみ)

ヨネヤマラケット

月刊「バドミントン界」第45号
昭和四十八年七月一日発行（毎月一回一日発行）
昭和四十四年十二月二十三日 第三種郵便物認可
発行所
東京都渋谷区神南一ノ一ノ一
岸記念体育会館内
日本バドミントン協会
定価百三十円



NO.3500 KING MATE **SunBatta** STRAIGHT PIPE

究明され！
完成された！
BADMINTON RACKET AND SHUTTLE COCK

力学的観点から最新の技術を導入し完成されたラケット。耐久性、飛行距離そして1グレーンのカベを究明されたシャトルコック。

プレーヤーの一挙手一動を観察し対話を続け、プレーヤーが何を求めているか、どのような製品を必要としているかを究明し完成させてまいりました。

国際大会及び国内大会、これらに参加すべく一時の暇もおしみ練習を重ねているプレーヤーの皆様に安心して御使用いただける製品を提供するよう日夜努力を致しております。

SunBatta TOKYO サンバタ